

Semboku City

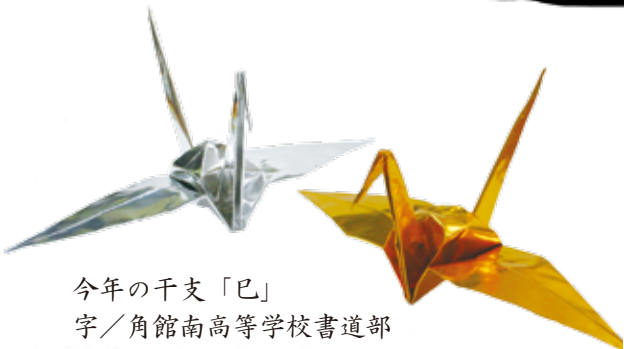


Public Relation

せんぽく



2013.1.1.No.121



今年の干支「巳」
字／角館南高等学校書道部

新年のごあいさつ

仙北市長 門脇光浩

新年を迎えました。毎年のこととはいえ降雪・除排雪で難儀する季節です。市役所も頑張ります。市民の皆様も、自宅はもちろん近所の高齢者や障がい者、独り暮らしの方々を見守りいただくなど、手を携えながらの助け合いをお願いします。

改めて旧年中のご支援とご協力に心から感謝を申し上げます。さて昨年の「新年のごあいさつ」でお伝えした内容が、1年後の現在どのようになっているか、そして今後の展望などについて、まずお話しをさせていただきます。

所得税の不正還付問題では、市民の皆様本当に辛い思いをさせました。不足となった金額の整理も終え、昨年10月末に必要な額を国へ返還しました。関係の皆様深くお詫びを申

す。少子対策・定住対策には産業の活性化が不可欠です。関係機関の皆様とさらに深く連携し、現在仙北市内で経済活動をする方々の支援を重層化しながら、仙北市の強みを活かせる「観光・農林業の連携と6次産業化」を目指します。イチゴの栽培や加工販売を行う「株」ストロベリーファーム」の進出が決まり、現在は栽培ハウスを建造中です。第3期工事まで進むと30人以上の雇用が産まれます。今後も果樹など今まで栽培のなかった品目、また新規導入作物の試験を続けます。大規模肥育牛団地の誘致では、情報提供の遅延で地元の皆様にご心配をおかけし、本当に申し訳ありませんでした。皆様との協議を今後も丁寧に継続します。少しお時間をいただきたいと思っております。この他にも異分野で進出を検討いただく企業が数社ありますが、情報の収集・発信に細心の注意を傾注します。さらに今年は、秋田県種苗交換会が初めて仙北市内を会場に開催されます。仙北市農業の躍進起点になることはもちろん、地域にもたらされる経済効果も大いに期待しています。またJR6社全社の「デスティネーション・キャンペーン（DC）」は今年が本番です。全国から秋田への送客事業が集中的に実施さ

し上げます。クニマス里帰りについては、秋田県と協働で設置した「クニマス里帰りプロジェクト」で各種事業を行っています。併せて、田沢湖再生のシンボルとする（仮称）田沢湖ナショナルトラストセンター（田沢湖クニマス史料館）の整備に向けた準備を進めています。その前段に、3月に田沢湖畔でクニマス稚魚の展示と併せた特別企画展を開催します。ぜひご覧ください。東アジアの国際交流は、田沢湖と澄清湖の姉妹湖提携25周年、また玉川温泉と北投温泉提携1周年記念事業で、107人が台湾を訪問しました。

この際、角館高校のおやま囃子同好会に同行をいただき、高校生同士の文化交流も行いました。この文化交流事業後、台湾から仙北市への修学旅行が実現し、今年はさらに修学旅行

れ、仙北市はその中心地として役割を果たす準備を進めています。市民の皆様、関係団体の皆様にはご協力をよろしくお願いします。

地域運営体の活動は、第2段階に入った感があります。第1段階は全地区での設立と地区事業の実践でした。これまで行政ですべきことと運営体の活動が混在し、多くの方々からルールづくりを求められていました。今年には運営体連絡協議会での議論を踏まえ、事業区分のガイドラインを制定してスタートします。複数の地域運営体が連携する活動も増えそうです。市立病院では患者の方々からのアンケート調査などで改善点を洗い出したり、病院広報の発刊で病院の今をお伝えする広報広聴活動にも取り組めます。また市立角館総合病院の建替え事業は、基本設計の策定に取りかかります。保育園に入園できずにいた待機（保留）児童の解消、また新たな在宅育児支援制度の設立は間もない状況です。空白域となっていた訪問看護サービスも、実現に向けた取り組みが本格化します。岩手県の震災ガレキの受入れは昨年未から始まりましたが、冬期間の処分場の積雪を勘案し、今年の再開は雪解け以降となってからです。

この間を利用して、学校給食などの安全性をチェックする仕組みを考えます。市庁舎の整備については、角館庁舎が大変危険な状況であることから、準備が整った第角館庁舎を移転します。さらに市役所の一元化は、市民の皆様の使い勝手はもちろん、できる限りコンパクトな庁舎（既存施設の再利用も選択肢）を想定して議論を本格化させます。

この間を利用して、学校給食などの安全性をチェクする仕組みを考えます。市庁舎の整備については、角館庁舎が大変危険な状況であることから、準備が整った第角館庁舎を移転します。さらに市役所の一元化は、市民の皆様の使い勝手はもちろん、できる限りコンパクトな庁舎（既存施設の再利用も選択肢）を想定して議論を本格化させます。

本年も山積した課題の解決に向け、全力で取り組みを進めます。職員の方の奉職意識・サービス力を高め、財源の確保に工夫をこらし、皆様の所得を確保できるよう、経済対策と仕事づくりを強化します。また医療体制の再構築、高齢者や障害者などの生活支援、0歳児から大人までの子育て、どれもこれも放っておくと、仙北市の致命傷になるものばかりです。残念ながら、今の仙北市は他市と比べて未熟な場面が多いのも事実です。故郷を一気に2段・3段とレベルアップするには、並大抵の情熱では叶いません。思いを職員と共有し、また市民の皆様にも協働のまちづくりを大いに参加いただきましたと思っています。

健康にご留意ください。皆様のご1年のご活躍をご祈念します。

12/13 news
角館地区 第44回秋田県芸術文化章授章式

佐藤碧洲さん受章

県芸術文化協会（齊藤博会長）による第44回秋田県芸術文化章授章式が秋田ビューホテル（秋田市）で12月13日に行われ、県内7人の受章者のうち、仙北市から地域貢献・書道の佐藤碧洲（本名：佐藤貞一）さん（角館町）が受章しました。



履歴・業績

長年にわたり仙北市公民大学などで書道の指導にあたり後継者育成に尽力しました。日本教育書道会秋田県連合会長として秋田県南連合会、秋田県連合会の作品展を開催しました。仙北市芸術文化協会初代会長として地域の芸術文化の発展に貢献しました。

12/20 news
田沢湖地区 角館ライオンズクラブ

神代小学校にパネルなど寄贈

12月20日、角館ライオンズクラブ（大澤隆会長）から神代小学校に展示パネルやブルーレイディスクレコーダー、デジタルカメラ（総額17万円相当）が寄贈されました。

大澤会長は「ライオンズクラブは社会奉仕、地域貢献を目的に活動している。この贈り物を皆さんの勉強などに役立ててもらえとうれしい」と全校生徒を前に話し、6年生の三浦伸太郎君が「学校での様々な活動に役立てていきたい」とお礼を述べました。



▲大澤会長（右から2人目）からパネルなどを受け取った三浦君

11/30 event
角館地区 「12月1日のいのちの日」キャンペーン

心の健康と自殺予防を呼びかける

12月1日の「いのちの日」にちなみ、ワンダーモールタカヤナギ店で11月30日に街頭キャンペーンを行いました。

ふれあいサポーターやえくぼの会、市職員の計14人が参加し、パンフレットなどを配布。心の健康と自殺予防を呼びかけました。

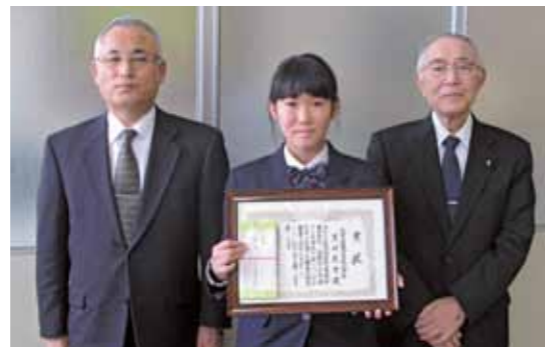


▲厚生労働省が自殺予防活動の一環として平成13年に制定した「いのちの日」

12/11 news
仙北市 中学生の「税についての作文」

市内中学生が受賞

作文を通じ中学生の皆さんに税について関心を持ち、正しい理解を深めてもらおうと、国税庁と全国納税貯蓄組合連合会（納貯連）が共催で募集していた「税についての作文」で、真崎奈実さん（生保内中3年）の作品「税金に対する意識」が大曲地区租税教育推進協議会長賞を、日高大樹さん（同3年）の作品「ぼくと祖母と税金」が仙北地域納貯連会長賞を受賞しました。12月11日には関本吉明大曲税務署長と高橋達仙北地域納貯連副会長が生保内中学校を訪れ、表彰状を伝達しました。このほか、藤原実咲さん（角館中3年）、高橋杏奈さん（同2年）、猪本菜々子さん（西明寺中1年）が仙北地域納貯連会長特別賞を受賞しています。



▲（左から）関本署長、真崎さん、高橋副会長

12/9 event
角館地区 第29回国民文化祭・あきた2014応援事業～音楽でつながろう2012～

みんなの校歌コンテスト

12月9日、角館交流センターで「みんなの校歌コンテスト」が開催され、10グループがそれぞれ思い入れのある校歌を熱唱しました。

このイベントは、校歌を歌っていたころの記憶を懐かしんでもらいながら、市内の学校の校歌を歌い継ぐという目的で、音楽でつながろうプロジェクト（坂本佐穂代表）が主催したもの。現在歌われている校歌のほかにも、統廃合となった小中学校の校歌も披露され、会場からは大きな拍手と声援が送られました。

また、第2部の音楽でつながろうコンサートでは、国民文化祭2014でテーマソングを担当するha-j（はーじえい）さんを始め、県内外で活躍するアーティストらが出演し、楽曲を披露しました。



▲校歌をアレンジし披露する角館中学生

12/15 event
田沢湖地区 ロビーコンサート第2弾

クリスマスの雰囲気堪能

市民会館でクリスマスロビーコンサートが12月15日に開かれ、約100人の観客が訪れました。

好評だった9月のロビーコンサートに続く第2弾として開催され、第1部は『クラシック・トリオ』がクラリネット、ピアノ、ソプラノの美しいハーモニーで



▲『クラシック・トリオ』と『平かずみとスイングチェリーズ』のコラボレーション。会場内もイルミネーションで飾り付けられ、クリスマスモードに包まれました。

12/18 event
角館地区 角館南高校で防災避難訓練

避難所の役割を確認

12月18日、防災避難訓練が角館南高校で行われ、近隣住民も参加し避難方法や場所などを確認しました。

訓練は震度5の地震が発生した場合を想定。生徒らは積雪のために外への避難ができなかった場合を考え、このたび完成した新しい体育館に避難しました。また、集まってもらった住民の皆さんに協力してもらい、避難所の受付から案内、避難所内の仕切りの作成や小型発電機の操作体験、備蓄用非常食の調理など様々な役割を友人同士が協力しながらひとつずつ確認していました。



▲小型発電機の操作を体験する生徒たち

クラシックや賛美歌などを奏でました。続く第2部では『平かずみとスイング・チェリーズ』がヒットソングを大迫力で演奏。アンコールや両グループのコラボレーションも飛び出し、会場は最後まで楽しい雰囲気にも包まれていました。



決算状況

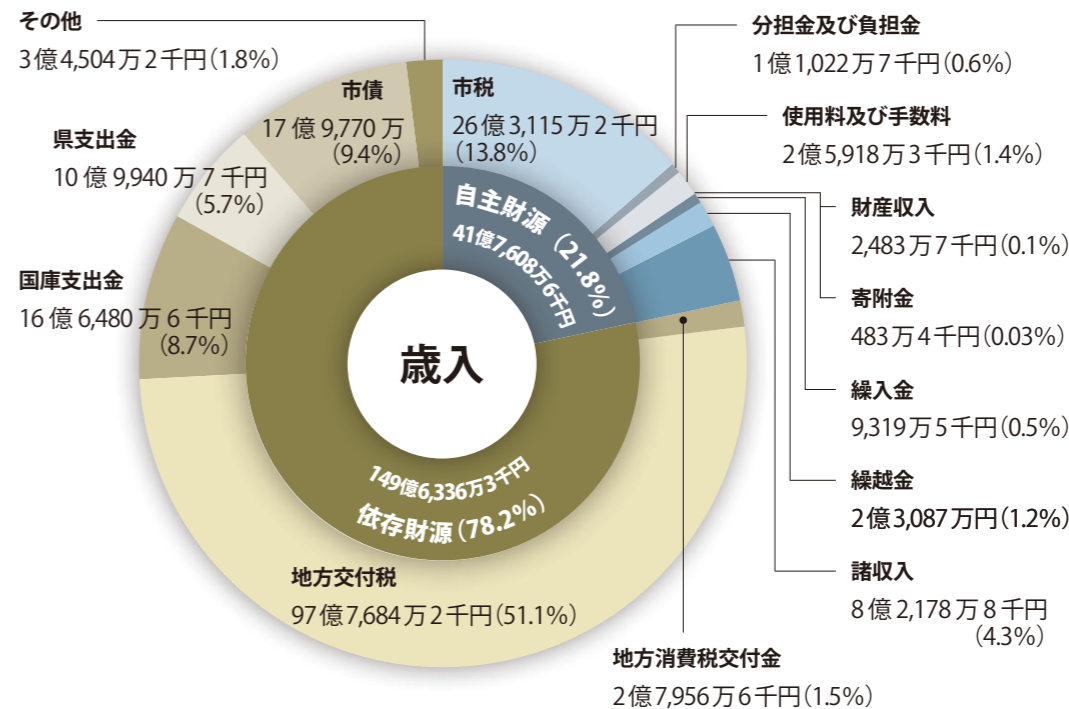
をお知らせします

皆さんが納めている税金が、どのようなところで使われているのかを知っていただくため、平成23年度一般会計の決算状況をお知らせします。

問 仙北市財政課 ☎(43) 1113

一般会計歳入総額

191億3,944万9千円



自主財源 ……自らの権限で確保できる収入

依存財源 ……国や県から交付される収入

市税 … 市民税や固定資産税、入湯税など

分担金及び負担金 … 保育料など

使用料及び手数料 … 施設使用料や戸籍等の証明書交付手数料など

財産収入 … 貯金利子や市所有物の売却収入など

寄附金 … 寄附でいただいたお金

繰入金 … 他の会計から繰り入れたお金

繰越金 … 前年度残ったお金

諸収入 … 貸付金の元利収入など

地方消費税交付金 … 消費税から一定の基準で地方に交付されたお金

地方交付税 … 地域間の財政力格差を調整するために国から交付されるお金

国庫支出金 … 特定の事業に対し、国から交付される補助金など

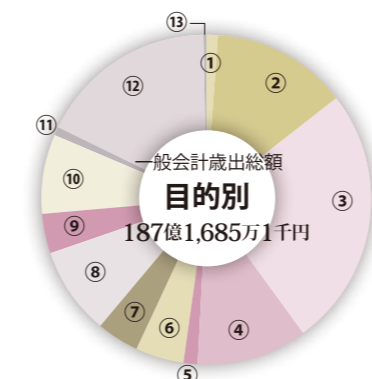
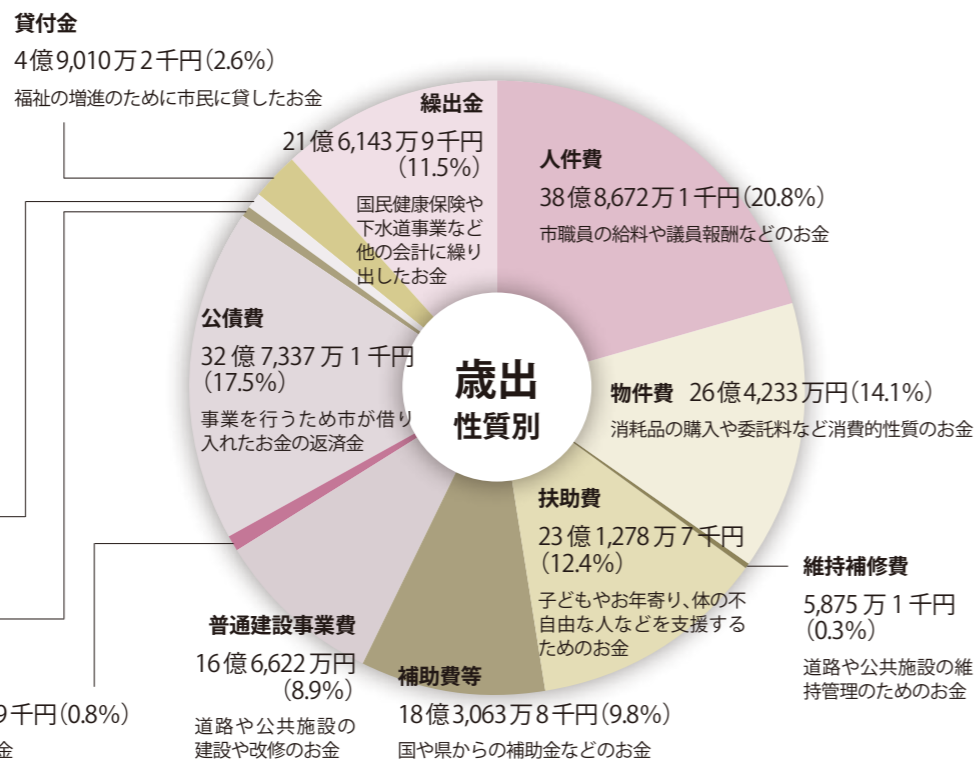
県支出金 … 特定の事業に対し、県から交付される補助金など

市債 … 大きな事業を行うために借り入れたお金

その他 … 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

一般会計歳出総額

187億1,685万1千円



- ① 議会費 2億2,764万8千円(1.2%)
- ② 総務費 25億2,030万9千円(13.5%)
- ③ 民生費 47億5,510万4千円(25.4%)
- ④ 衛生費 20億6,207万4千円(11.0%)
- ⑤ 労働費 2億3,612万1千円(1.3%)
- ⑥ 農林水産業費 8億8,350万9千円(4.7%)
- ⑦ 土工費 7億7,461万1千円(4.1%)
- ⑧ 土木費 16億3,679万2千円(8.7%)
- ⑨ 消防費 6億9,597万9千円(3.7%)
- ⑩ 教育費 14億7,264万1千円(7.9%)
- ⑪ 災害復旧費 1億4,337万4千円(0.8%)
- ⑫ 公債費 32億7,337万1千円(17.5%)
- ⑬ 諸支出金 3,531万8千円(0.2%)

実質収支額は
4億852万8千円の黒字

平成23年度一般会計の決算額は、歳入総額191億3,944万9千円、歳出総額187億1,685万1千円、歳入歳出の差引が4億2,259万8千円です。これから次年度に繰り越した事業の財源1,407万円を差し引き、4億852万8千円の黒字となりました。

投資及び出資金 1億1,276万円(0.6%)
 会社などの団体へ出資などしたお金

積立金 1億3,800万3千円(0.7%)
 災害救助など特定の目的に積み立てたお金

災害復旧事業費 1億4,372万9千円(0.8%)
 災害で受けた被害の復旧に関するお金

普通建設事業費 16億6,622万円(8.9%)
 道路や公共施設の建設や改修のお金

補助費等 18億3,063万8千円(9.8%)
 国や県からの補助金などのお金

維持補修費 5,875万1千円(0.3%)
 道路や公共施設の維持管理のためのお金

扶助費 23億1,278万7千円(12.4%)
 子どもやお年寄り、体の不自由な人などを支援するためのお金

物件費 26億4,233万円(14.1%)
 消耗品の購入や委託料など消費的性質のお金

公債費 32億7,337万1千円(17.5%)
 事業を行うために市が借り入れたお金の返済金

繰入金 9,319万5千円(0.5%)
 国民健康保険や下水道事業などの会計に繰り出したお金

繰越金 2億3,087万円(1.2%)
 福祉の増進のために市民に貸したお金

貸付金 4億9,010万2千円(2.6%)
 福祉の増進のために市民に貸したお金

平成23年度歳出決算額187億1,685万1千円を
人口一人当たりで見ると…

住民基本台帳人口
29,790人
(平成24年3月31日現在)

議会費 7,642円 市議会の運営のためのお金	土工費 2万6,002円 観光や商工業の振興のためのお金
総務費 8万4,603円 庁舎の管理や広報、戸籍、選挙などに関するお金	土木費 5万4,944円 道路や公園の整備などのまちづくりのためのお金
民生費 15万9,621円 子どもやお年寄り、体の不自由な人などの福祉のためのお金	消防費 2万3,363円 火災・自然災害などの防災活動のためのお金
衛生費 6万9,220円 ごみ処理や市民の健康のためのお金	教育費 4万9,434円 学校などの整備や教育振興のためのお金
労働費 7,926円 働く機会を確保したり労働環境の改善のためのお金	災害復旧費など 5,999円 災害で受けた被害の復旧に関するお金
農林水産業費 2万9,658円 農林水産業の振興と育成のためのお金	公債費 10万9,882円 事業を行うために市が借り入れたお金の返済金

仙北市の財政指標 (平成23年度普通会計決算統計より)

基金現在高 35億9,834万1千円
 財源不足への備えや、地域振興などの特定目的に活用するための積立金の現在高

地方債現在高 239億6,307万5千円
 道路、河川、学校などの施設整備のために借り入れた地方債(長期借入金)の現在高

財政力指数 0.254
 「標準的な行政を行うために必要な財源に対する市税などの自主財源の割合」の過去3カ年の平均値。「1」に近いほど財源に余裕があり、地方交付税や補助金等への依存度が高いほど低い数値になります。仙北市は市税の割合が歳入の13.8%で、県内の多くの市町村と同様、地方交付税への依存度(51.1%)が高くなっています。

経常収支比率 92.3
 市税や地方交付税など(一般財源)を人件費や扶助費、公債費など(経常的経費)にどのくらい割り当てられているかを表す指標。この比率が高いほど、財政は硬直化していることになります。仙北市は昨年度(89.3%)と比較し3.0%上回っています。

実質公債費比率 17.9
 標準的な行政サービスを行うための財政規模(標準財政規模)に対する市の借金返済金(公債費※地方債の元利償還金、下水道や病院等の元利償還金に対する負担金、繰入金等も含む)の割合。この比率が高いほど、財政の硬直性が高く、18%未満が望ましいとされ、25%を超える団体は地方債の一部が制限されます。仙北市は昨年度(19.2%)と比較して1.3%改善しています。



平成25年度 小・中学校入学通知について

12月12日付けで入学通知をお送りしましたが、入学予定者で届いていない方はお知らせください。また、内容に誤りがありましたらご連絡ください。

指定された学校の変更を希望される方は、平成25年1月10日（木）までに、直接、教育委員会教育指導課へ申請をお願いします。

入学通知書の受領書をまだ提出されていない方は、入学式当日に受付へ提出してください。

●問合せ／教育委員会 教育指導課（角館庁舎）
☎ 43-2295

平成25年度 未来農業のフロンティア育成研修生 募集（追加）

秋田県の農業試験場等で行う約2年間の農業研修です。申し込みには、健康診断書、推薦状、作文等が必要です。

- 研修コース／作物・野菜・花き・果樹・酪農・肉用牛の各コースがあります。
- 研修期間／23カ月間（平成25年4月～平成27年2月）※研修奨励金があります。
- 申込提出期限・提出先／1月18日（金）まで農山村活性化課
- 問合せ／農山村活性化課（西木庁舎） ☎ 43-2206
【募集要項等のホームページアドレス】
<http://www.pref.akita.lg.jp/atikaku/>

市営住宅入居者募集

- 募集期間／1月4日（金）～18日（金）
- 募集住宅／
【岩瀬住宅9-1（築42年）】
▶住所：角館町西下夕野28 ▶規格：6軒長屋2LDK
▶階数：2階建 ▶月額家賃：7,300円から（所得額による）▶駐車場なし

- 【菅沢住宅4-59（築32年）】
▶住所：角館町菅沢42-61 ▶規格：集合住宅3DK
▶階数：3階建の3階 ▶月額家賃：15,600円から（所得額による）▶駐車場なし

※入居時に月額家賃の3カ月分の敷金の納付、連帯保証人が必要となります。

※暖房器具は、湿気防止のため屋外給排気式（FF等）または電気ストーブを使用していただきます。（岩瀬住宅除く）

※申し込みは1世帯1戸限りです。

●入居資格／次の①～⑤までの条件にすべてあてはまること。

- ①現に同居し、または同居しようとする親族があること。（婚姻の予約者を含む）
- ②入居希望者の月額所得合計が158,000円以下であること。ただし、小学校就学前の子どもがいる世帯は214,000円以下であること。
- ③現に住宅に困窮していることが明らかな者であること。

- ④市税を滞納していない者であること。
- ⑤暴力団員でないこと。
※昭和31年4月1日以前に生まれた方は単身入居可能です。
※市外在住の方でも入居可能です。
※不明な点がございましたら事前に都市整備課へご連絡ください。

- 申込方法／申込書に必要事項を記入し必要書類を添えて、募集期間内に提出してください。（当日必着）
- 提出先・申込書設置場所／都市整備課（西木庁舎）、田沢湖地域センター、角館地域センター

- 添付書類／
①入居希望者の世帯の住民票謄本1通（省略事項のないもの・婚姻予定者等は各1通）
②入居希望世帯の平成24年度市県民税世帯証明書1通（または過去1年間の所得を証明する書類）
③入居希望者全員の平成23年度納税証明書各1通（学生は除く）
※いずれも市役所窓口で発行しています。（手数料が掛かります）

- 選考方法／応募者多数の場合、書類審査のうえ公開抽選（申込人によるくじ引き）を行います。
【抽選日時】1月25日（金）14:00
【抽選場所】西木総合開発センター2階 農林研修室

- 入居時期／1月30日（水）から入居可能です。
- 問合せ／都市整備課 住宅公園係 ☎ 43-2295

「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」提出のお願い

「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」について、申請資格該当者（選挙権を有する方：下記要件）は、申請書に必要事項を記入のうえ、返信用封筒で郵送してください。

- 選挙権を有する方／次の要件をすべて備えていることが必要です。
 - 1 仙北市に住所を有すること。
 - 2 年齢が平成25年3月31日現在で満20歳以上の方（生年月日が、平成5年4月1日以前の方）
 - 3 次の事項のいずれかに該当すること。
 - ①経営主：10アール（1,000㎡）以上の農地につき耕作の業務を営む方（経営移譲や農地等の生前一括贈与を行った場合は、受けた方が経営主となります。）
 - ②家族等：上記経営主の同居の親族またはその配偶者で、おおむね年間60日以上実際に耕作に従事している方（自家農業従事日数のみでなく、雇用されて耕作に従事した日数も含まれます。）
- 提出期限／1月8日（火）まで返信用封筒で郵送してください。※選挙人名簿は直接各対象世帯に送付しています。
- 問合せ／選挙管理委員会 ☎ 43-1150
農業委員会 ☎ 43-2209

償却資産の申告書の提出について

平成25年度の償却資産の申告時期になりました。事業や農業で使われる償却資産を所有されている方は、賦課期日（平成25年1月1日）現在所有の償却資産について、1月31日（木）までに申告書の提出をお願いします。

- 申告していただく方／平成25年1月1日現在、仙北市内で工場や商店などを経営していたり、駐車場やアパートを貸し付けているなど、法人や個人で事業を行っている方で「償却資産」を所有されている方

法人や個人が事業を営むために所有している構築物、機械、工具、器具、備品などの固定資産を「償却資産」といい、土地・家屋と同じく固定資産税がかかります。※農業機械も含まれます。

昨年申告された方には、申告書を12月下旬に発送していますが、新規に事業を開始された方などお手元に届かない場合は、ご連絡ください。

- 提出期限／1月31日（木）
- 問合せ／税務課（田沢湖庁舎） ☎ 43-1117

仙北市安全・安心メールにご登録ください！

- 配信される情報
 - ◆防災情報 ◆安心情報 ◆資格子育て情報（未就学児のいるご家庭向けの情報）
 - ◆学校情報（小中高生のいるご家庭向けの情報）
- 空メールで簡単登録！
toroku@anshin.city.semboku.akita.jp へ空メールを送信してください。
返信されるメールの内容に従って本登録を行ってください。
- 仙北市安全・安心住民情報からも登録できます。
<http://anshin.city.semboku.akita.jp>
- 問合せ／総合情報センター ☎ 43-3339



1 受付期間・区分

【期間】平成25年1月15日～（土・日曜日、祝日除く）

【区分】①建設工事 ②物品の販売・役務の提供等 ③測量・建設コンサルタント等

2 提出書類

①建設工事、②物品の販売・役務の提供等、③測量・建設コンサルタント等

①	②	③	
●	●	●	仙北市様式による一式 ※1
●	●	●	委任状（支店・営業所に契約権限を委任する場合）
●	●	●	財務諸表類（直前1年間）（申請者が個人の場合はこれに類する書類）
●	●	●	登記簿謄本またはその写し（申請者が法人の場合）
●	●	●	印鑑証明書またはその写し
●	●	●	納税証明書またはその写し 法人：市区町村税の納税証明書（委任している場合は委任先のもの） 税務署からの納税証明書（その3の3） 個人：市区町村税の納税証明書 税務署からの納税証明書（その3の2）
●	●	●	代理店・特約店証明書の写し
●	●	●	一般建設業および特定建設業に係る許可証の写し（建設業法第3条に基づくもの）
●	●	●	経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の写し

※1 仙北市ホームページ「入札・契約」内、各種様式等・競争入札参加資格申請様式参照。ホームページ閲覧が不可能な場合は、入札契約室または各地域センターにご相談ください。

3 提出方法

①持参または郵送による提出（入札参加資格申請書の受領書が必要な場合は、受領書様式（任意）を添付すること。また、郵送の場合は返信用の切手および封筒も同封すること。）。

②書類一式をA4ファイル（①建設工事は赤色、②物品等の販売または製造・役務の提供は緑色、③測量設計・建設コンサルタント等は灰色）にとじ、表紙および背表紙に商号または名称を記載して提出すること。

4 有効期間

受付日から平成27年3月31日まで

5 注意事項

- ①様式の記載に当たっては、申請日現在の事実または事項を記載すること。
- ②証明書類は、提出時の直前3カ月以内のものとし、写しを提出する場合は、複写機により記載事項が鮮明なもので、原寸大なものに限る。
- ③前回からの変更点として、国土交通省様式の受付廃止および一部様式の変更が行われているので注意すること。

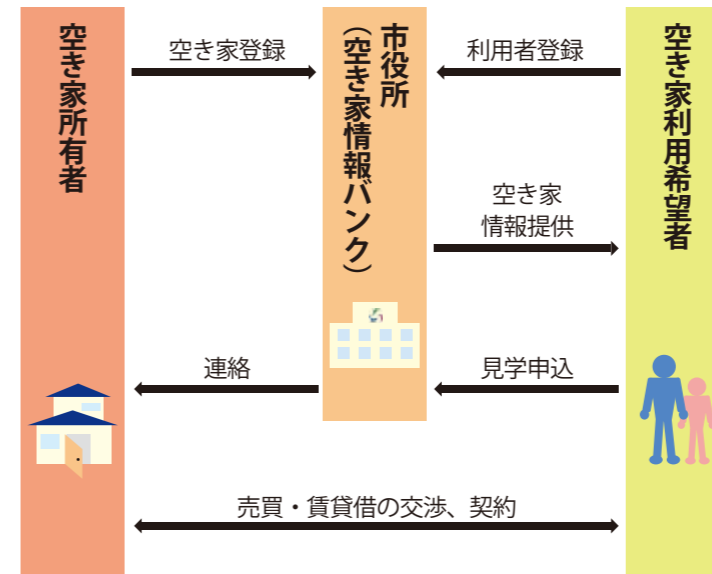
6 提出・問合せ先

仙北市総務部入札契約室
〒014-1298 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地
☎0187-43-1113 FAX 0187-43-1300 E-MAIL keiyaku@city.semboku.lg.jp

平成25・26年度

仙北市競争入札参加資格審査申し込み要領

平成25・26年度に仙北市が発注する工事、物品の販売および役務の提供等、測量・建設コンサルタントに係る競争入札（見積り）に参加を希望する方は、次により受付を開始いたしますので、審査申請書および添付書類を提出してください。なお、小規模修繕等に登録されている方は重複することができませんのでご注意ください。



空き家の登録申請書は、市役所田沢湖庁舎2階企画政策課窓口
に備え付けてあるほか、ホームページからも入手できます。
●問合せ／企画政策課（田沢湖庁舎） ☎43-1112
【ホームページ】
<http://www.city.semboku.akita.jp/egukite/index.html>

市役所では、定住対策の一環として、仙北市への移住を希望する方から問い合わせの多い「空き家」の情報提供を募集しています。将来的にも使わない「空き家」を貸したい、売りたいと思っっている方がいらつしやいましたら、市の「空き家情報バンク」に登録してください。登録しますと、市のホームページなどで利用希

望者に情報を提供していきます。市役所は情報の紹介や必要な連絡調整等を行います。所有者と利用希望者の間で行う物件の売買・賃貸借に関する交渉、契約に関する仲介は行いません。また、空き家を登録することによって、空き家の管理を市役所が行うということではありません。

空き家情報登録制度について

7

角館地区統合高校の校名等の候補が決まりました
校名／角館高等学校

大曲養護学校分教室（分教室）が仙北市に設置されます
名称／大曲養護学校せんぼく分教室（分教室）

平成26年4月に開校する角館地区統合高校の校名等について、県教育委員会では地元の要望や、PTA、同窓会など関係団体からの意見聴取のほか、生徒・職員へのアンケート結果等をもとに校名等の候補を決定しました。また、平成25年4月から角館児童館に大曲養護学校仙北地区分教室（小・中学部）を、平成28年4月からは現角館南高校校地内に分教室（小・中学部および高等部）が設置されることになりました。

- 1 【統合高校の校名】「秋田県立角館高等学校」（仮称）
- 2 【校章・略章】

校章： 略章：
現角館高等学校の校章 現角館南高等学校の略章



- 3 【校歌】
第1校歌：現角館高等学校の校歌
第2校歌：現角館南高等学校の校歌
- 4 【定時制校舎呼称】「駒草キャンパス」
- 5 【大曲養護分教室（分教室）の名称】
「秋田県立大曲養護学校せんぼく分教室（分教室）」
- 6 【統合高校等の概要】

- ①設置場所／全日制：現角館高校敷地 定時制：現角館南高校敷地
- ②設置学科／全日制：普通科 1学年6学級 定時制：普通科 昼夜2部制（各部1学年1学級）
- ③日程／平成25年度：現角館高校校舎の工事を開始
平成26年度：統合高校開校（全日制・定時制とも現角館南高校校舎を使用）
平成27年度：全日制的新校舎使用開始（現角館高校校舎）
定時制の昼間部開始（現角館南高校校舎）
定時制校舎の耐震・改修工事および大曲養護学校仙北地区分校の校舎建築工事
平成28年度：定時制の新校舎および大曲養護学校仙北地区分校の新校舎使用開始（現角館南高校敷地）

●問合せ／企画政策課（田沢湖庁舎） ☎43-1112

8

明日を創る 8つの約束

40のアクションプラン

政策検証市民委員会による 仙北市政策検証結果

仙北市では、門脇市長の
マニフェストとして掲げた
「明日を創る8つの約束」に
基づき、それぞれのアクション
プランに沿った各種事業
を推進しており、平成25年
度に達成すべき目標として
掲げた「達成目標とする指
標」の実現に向け様々な取
り組みを実施しています。

市では、マニフェスト（ア
クションプラン）関連事業
を、市総合計画の実施計画
に組み込むことで市の政策
と位置付け、平成22年度か
ら本格的に様々な取り組み
を展開しながら現在に至っ
ていますが、「達成目標とす
る指標」は平成25年度の達
成目標であるため、今般
推進期間の前期にあたる平
成22年度と23年度の2カ年
について政策の検証を実施
しました。

本年3月から本格的な作
業に着手し、3月から4月
にかけて市内部による自己
評価、自己評価を客観的な
視点から検証するための外

部評価、5月からは市民の
目線から検証していただく
ための市民委員会による市
民評価の3段階構成方式で実
施しています。

検証に伴う評価は、自己
評価、外部評価、
市民評価のそ
れぞれに評価
の基準を設け、
数値目標として掲
げた達成目標とす
る指標の到達状況も
考慮しながら評価して
います。最終的な検証
結果のかたちとしては、
全体の総括と8つの分類ご
との総括、そして40政策ご
とに評点とコメントを付け
るスタイルとしています。

市民評価に関しては、公
募委員3人と各分野の団体
から推薦された7人の合計
10人から構成される「仙北
市政策検証市民委員会」を
5月中旬に設置し、これま
で10回の委員会で延べ40時
間におよぶ非常に精力的な
検証作業をしていただき、



11月9日に「仙北市政策検証結果報告書」が委員長から市長へ提出されています。相当厳しい意見や指摘もなされていますので、市では検証結果を真摯に受け止めて今後の政策に十分生かしていきます。

当初の委員会では、市長の公約を検証するのか、市の政策を検証するのかの議論が行われ市当局の見解を求めました。その結果、門脇市長のマニフェストは、市が政策として実施することと決定しているため、仙北市アクションプランの平成22・23年度分の事業実績の検証を行うこととなりました。

具体的検証作業には困難な事がいくつかありました。検証項目が市政全般の中に散りばめられており、全体像が理解できないと検証が困難であることでした。最初の項目を検証するだけで2時間以上もかかったために、40項目を検証するため時間を想像すると仕事をもちながらの検証は不可能に近いと感じました。さらに、各項目に関する資料の確な（質・量）提供が行われず、事前配布の約束も守られませんでした。そのため、実質資料なしの状態での検証を強いられました。

そのため、委員会としては、各項目ごとに専門知識を有する委員の質問を重視しながら検証を行いました。

政策検証の総括としては、事前に行われてきた部内での自己評価・秋田経済研究所による外部評価よりも相当厳しい結果となりました。その理由として、仙北市アクションプランの完成度が低く、実現性および実効性に矛盾を抱えているものが多々あることが挙げられます。

例えば、『医療を再生し福祉を充実します』の中にある「角館病院の改築・新医療機器事業」「田沢湖病院救急医療再開事業」の問題では、仙北市の人口が10年後には2万5000人近くまで減少することが懸念されているにもかかわらず、医療施設の一元化や実現可能な項目を無視し、多額の借金（角館病院の改築約40億円）を行っていくシステムは理解できません。市民が安心できる仙北市の総

合医療政策を策定してから個々の事業に取り組むべきではないかとの指摘がありました。

『徹底的な行財政改革を断行します』の中の「市役所建設の凍結・再検討」の項目では、市庁舎建設総合計画を策定し、市民に開示し、市民の声を入れながら十分に議論を尽くすべきと考えます。

欠陥事業であることが判明したバイオマス発電事業に関する対応も、とても市民として理解できるものではありません。早期に廃止を含めた判断が必要です。

さらに『4年間で所得10%以上増やします』の中にある「総合産業研究所の新設」は所得を増やすための玉手箱とまで言われた組織の新設でしたが、見事に期待を裏切っていました。表面的に羅列した事業の数々は、とても事業評価として満足の得られるものではありません。特に発足に当たり、鳴り物入りで誕生

した所長と専門員が2年契約であったものが契約半ば（1年あまり）で事業を去っていったことは誠に残念です。

平成22・23年度の事業実績は、はかばかしいものではありません。その理由を推定すると、アクションプランを計画した市長と、実施する部隊としての市職員との間に意思疎通の不足さを感じます。担当各課の職員との質疑を通じて、実行するための各部署との話し合いの強化の必要性を痛感しました。

特に市長が積極的に進めている対話集会で、要望された各種の意見に対し、やれる事・やれない事の取捨選択をはっきり言う事が必要であると感じます。それらの事項を整理することにより、実施計画がアクションプランから離れてもより良い結果となれば住民の理解も得られると考えます。



政策分類1
『私が仙北市のエンジンになります』

いずれの事業も評価は充分とはいえないとの見解となりました。行政総点検で新たな政策が124件提案され、タウンミーティングが33回開催されているのですが、提案から実施計画までなされた事業があったのか、タウンミーティングの結果どの様な改善がなされたのかが不明です。



地域で開催されているまちづくり懇談会

政策分類2
『4年間で所得を10%以上増やします』

「所得10%以上増やします」という壮大な計画、市民の皆さんの期待が特に強いのがこの事業です。この項目の2年間の総括は、残念なことに市民に所得向上の欠片も示せませんでした。特に最大の目玉事業の「総合産業研究所」が想定通りの機能を発揮できなかった事が大きいと思います。更に、食品加工・プラットホーム・新エネルギー等の事業が低評価でした。ただ観光連盟の発足は今後の観光産業の発展に寄与する可能性があると高評価でした。

政策分類3
『医療を再生し福祉を充実します』

仙北市の安心・安全な医療を少子高齢化の中でどのようにして実施していくかが最大のテーマです。医師



の確保・角館病院の改築・田沢湖病院の救急医療等市民の関心は人一倍強い項目です。様々な議論を得て医師の確保・角館病院の改築・田沢湖病院の救急医療等が実施されようとしています。本委員会での評価は平均で2.5点と特に低くなりました。理由は、個別対応に終始し10年20年先の仙北市の医療福祉政策のビジョンが見えないことでした。行政はできないことはできない・これは実施でき

政策分類4
『市民分権を進めます』

地域運営体を設置し、市民の自発的活動を行政が支援し地域の活性化を図るのが目的の事業です。地域運営体の設置はおおむね高評価でありました。ただし、市民サポートセンターの設置や運営方法等には異論が相次ぎました。運営方法を改善し、本来の目的に向かって進んでもらいたい。行政組織の再編は評価不能です。



各庁舎・出張所に設置されているサポートセンター

政策分類5
『徹底的な行財政改革を断行します』

市役所の建設・給与見直し・民間職員の採用・市内発注の各事業は評価が分れました。市内発注は改善されつつあることは評価されましたが、市役所の建設については、分庁舎方式か本庁舎方式を採るかは2年間もの議論の機会があったのに凍結のままでは職務怠慢と言われてしまいます。更に頭でっかちの行政（肩書きの連発）による行政コストの増加が懸念されました。

政策分類6
『次世代の育成に力を注ぎます』

少子化の流れの中で大切な事業です。特に高校再編の中で一定の成果が得られた。ただし、経過の公表が不完全であるとの指摘もありました。スポーツクラ

ブの育成も一定程度の評価がありましたが、少子化プロジェクトチームの活動や大学キャンパスの誘致については結果が出ていないのほとんど評価されませんでした。



住民総参加型スポーツイベントチャレンジデー

口の設置や市民声かけ運動は即日実施可能なので、もっと頑張ってもらいたいとの意見でした。



市民あいさつ運動プロジェクトチーム (写真の場所は神代小学校)

政策分類8
『4年間で実現します』

政策検証委員会の設置により、私たち委員に任命された10人は延べ40時間にも渡る真剣な検証を行ってききました。今回、中間報告を当局・市民に発表しますが、評価は報告書を読んだ市民の方々に委ねたいと存じます。残りの2年間も今回の経験を活かし「4年間で実施します」の検証を行っていきます。

政策分類7
『生活を守る仕組みを強化します』

ライフラインの整備は工事を行うことが目的ではなく、利用者がより利用しやすくする工夫が必要であるとの指摘がなされました。事業規模が大きい事業なので、今後の負担が大きくなるよう要望します。暮らし支援の相談窓

政策検証検証一覧 (平成22年度・23年度の取り組みから)

市による自己評価・市民委員会による市民評価の基準

評価点	評価指標
5	必要な取組みを実践し、具体的な成果が表れているもの
4	必要な取組みを実践し、一定の成果が表れているもの
3	必要な取組みを実践しているが、課題を抱え推進途上にあるもの
2	必要な取組みを着手しているが、先行きが見えないもの
1	必要な取組みを着手できていないもの

一般財団法人秋田経済研究所による外部評価の基準

【数値目標があるもの】

数値目標のあるものについては、次の計算式により算出された値を下表に当てはめ「取組の内容」「取組の成果」「仙北市政策検証資料【自己評価】」等を総合的に勘案し、4区分で評価。
計算式：(最新値－当初設定値) ÷ (平成25年度目標値－当初設定値) × 100
なお、当初設定値がないものについては、平成25年度目標値に対する進捗割合で算出した。

区分	算出値
A	100%以上
B	80%以上 100%未満
C	50%以上 80%未満
D	50%未満

【数値目標がないもの】

数値目標のないものについては、「取組の内容」、「取組の成果」、「仙北市政策検証資料【自己評価】」等を総合的に勘案し、上記の表に準じて判定した。
※詳細については仙北市ホームページにて公開していますのでご覧ください。

区分	No.	項目	H25に目標とする指標	最新値	自己評価	外部評価	市民評価	
①私が仙北市のエンジンになります	1	市行政総点検	効果的・効率的な組織体制の整備、現行事業のゼロベースからの見直し等、行政全般にわたる総点検を実施する。	新たな政策・事業提案数累計200件以上	124件	3	C	3
	2	将来ビジョン検討部会設置	将来ビジョン策定を目的とした市民委員会を設置する。		—	3	B	3
	3	市民要望事業の達成度調査	市民からの要望等に対する着手、未着手事項の調査を行い、今後実施の可能性を探る。	まちづくりミーティング累計40回	33回	4	D	2.38
	4	将来ビジョン発表	将来ビジョン策定委員会でまとめたビジョンを市民に公表し意見を求める。		—	3	B	3

【政策別の総括】

④市民分権を進めます	21	地域運営体の設置	昭和の合併前の9地域に、地域の特性を活かした自主的な活動により、所得や生活基盤の向上を図るため地域運営体を組織する。	9地域運営体の立ち上げ	9地域	4	B	3.94
	22	市民サポートセンターの開設	市内10箇所に市民サポートセンターを設置し、窓口業務、産業振興、地域運営体のサポートなど地域の活動拠点とする。	9地域運営体の立ち上げ	9地域	3	D	2.56
	23	地域運営体予算の確保(予算編成優先度No.1)	一つの地域運営体に年間500万円を上限とする交付金予算を確保する。	地域事業予算枠(新規)4,500万円程度	4,500万円	4	B	3.94
	24	行政組織の再編	新たな政策や事業を展開するにあたり、より効果的・効率的な事務の執行ができる組織のあり方を検討のうえ再編する。	—	—	4	C	2.29
⑤徹底的な行財政改革を断行します	25	市役所建設の凍結・再検討	構想段階である市役所の建設について再検討を行う。	行財政改革指標 義務的経費 48.2% → 45% 投資的経費 19.3% → 17% 実質公債費比率 19.5% → 17% 1人当市借金額 85万円 → 70万円台	50.8% 9.4% 19.2% 83万円	3	C	2.08
	26	新行財政改革チームの設置	行政組織の再編の一環として、行財政改革を推進するための専任部署を立ち上げ、実効性確保及び進捗状況の情報開示を行う。	行財政改革指標 義務的経費 48.2% → 45% 投資的経費 19.3% → 17% 実質公債費比率 19.5% → 17% 1人当市借金額 85万円 → 70万円台	50.8% 9.4% 19.2% 83万円	4	C	3
	27	職員給与・特別職報酬等の見直し	職員給与、特別職報酬の見直しを行う。	行財政改革指標 義務的経費 48.2% → 45% 投資的経費 19.3% → 17% 実質公債費比率 19.5% → 17% 1人当市借金額 85万円 → 70万円台	50.8% 9.4% 19.2% 83万円	2	D	1.92
	28	民間等からの任期付き職員採用	民間のノウハウを活用するため、任期付きで職員を採用する。このための関係条例の整備を進める。	市民満足度カウンター(新規)70% 市民意識調査(新規)4回(毎年1回)	19.1% 1回	4	D	2.11
	29	物品調達・業務委託の市内発注制度の新設	市内業者の受注機会を増やし、市内経済の活性化を図るため受注制度を確立する。	市内物品調達・業務委託制度(新規)90%	物品74% 委託65%	4	C	3.11
	30	全市高速ブロードバンド化事業	全市光ファイバーによる高速ブロードバンド化を促進する。	市民満足度カウンター(新規)70% 市民意識調査(新規)4回(毎年1回)	19.1% 1回	3	D	3.17
	31	少子化対策・子育てプロジェクトチーム活動	男女の出会い、安心して子どもを生み育てる環境づくりを整えるための活動を行う。	出生数6人→7人(人口1千人当たり)	5人	2	D	2
	32	読書環境再編計画策定	市民の読書環境を整えるため読書環境再編計画を策定する。小中学校の図書増冊や各図書館、公民館等とのネットワークづくりに取り組む。	読書環境再編計画策定(新規)1校100冊増	配布済	4	A	3.14
⑥次世代の育成に力を注ぎます	33	総合型地域スポーツクラブの育成	市内全域で総合型地域スポーツクラブを立ち上げ、スポーツの振興と市民がスポーツを親しむ環境を整える。	市民スポーツ活動参加事業(新規)全市民の90%以上	45%	3	B	3.57
	34	県立高校市民会議の設置	県立高校の再編について、高校教育のあり方を多面的に検討するため、県立高校市民検討会議を設置する。	—	—	4	A	3.43
	35	仙北キャンパス開校促進活動	大学等の分校を誘致することにより、地域の活性化や地域経済を潤す。	仙北キャンパス開校数(新規)1校 各学習講座受講者数6,900人→8,000人 伝承ものづくり講座(新規)50回	0校 7,302人 24回	2	D	1.79
	36	暮らし支援事業(相談窓口・生活資金貸付充実)	市民の相談窓口や高齢者等の生活資金貸付の充実を図る。	暮らしの相談窓口開設(新規)9カ所	7カ所	3	B	3
	37	市民声かけ運動の展開	市民がお互いに思いやる気持ちを持つために、市民声かけ運動を展開する。	—	—	3	C	2
⑦生活を強化します	38	ライフライン総点検事業	上下水道等の整備を進めるとともに、大雨や大雪などの災害を未然に防ぐ仕組みを整える。	上水道・簡易水道普及率70.6%→75% 下水道普及率(公共)32.2%→35% 消防団員数650人→720人	74.2% 35.3% 612人	4	B	2.64
	39	公約検証委員会の設置・進捗状況の公表	市民や有識者による公約検証委員会を設置し、達成度の検証、管理を行う。	※公約検証委員会が策定	—	3	B	—
⑧4年間で実現します	40	公約実現のための行程表作成	公約検証委員会による工程表を作成する。	※公約検証委員会が策定	—	3	C	—

区分	No.	項目	H25に目標とする指標	最新値	自己評価	外部評価	市民評価		
②4年間で所得10%以上増やします	5	総合産業研究所の新設	地元の米、野菜、山菜等を原料に食品加工、商品開発やマーケティング業務等を行う。	市民1人当たり分配所得 172万円→190万円 総合産業研究所成果件数(新規)累計60件 農業生産額70.2億円→75億円 食品生産額18.3億円→20億円	173万円 26件 — 14.8億円	2	C	2	
	6	食育と地消運動の展開	学校給食、保育所等への地場農産物の利用拡大を図る。	市民1人当たり分配所得 172万円→190万円 農業生産額70.2億円→75億円	173万円 —	3	B	3	
	7	市内と市外を結ぶ産業プラットフォーム事業	市内企業の技術を首都圏等へ売り込み、市と首都圏の企業の架け橋を担うため、商工業組合や商工会等に出向きPRを実施する。	市民1人当たり分配所得 172万円→190万円 小売業商品販売額 308.2億円→315億円	173万円 —	2	C	2	
	8	食品加工産業群の育成	農産物や食品産業、加工業、流通業等の関連産業の育成を図る。	市民1人当たり分配所得 172万円→190万円 農業生産額70.2億円→75億円 食品生産額18.3億円→20億円 小売業商品販売額 308.2億円→315億円	173万円 — 14.8億円 —	2	D	1.95	
	9	観光産業拠点特別区の創設	「角館」「田沢湖畔」「乳頭・高原・玉川・水沢」を観光産業拠点特別区として重点的に施策を展開する。	市民1人当たり分配所得 172万円→190万円 観光客入り込み数525万人→600万人 宿泊者数66万人80万人	173万円 546万人 68万人	4	B	3.25	
	10	産業・職人マイスター制度の創設	細工、イタヤ細工等の伝統工芸品のほか、わら細工やツル細工など消滅の恐れのある技法をマイスター制度を創設して後継者に伝える。	市民1人当たり分配所得 172万円→190万円 事業所従事者数13,363人→13,500人	173万円 13,038人	3	B	3.05	
	11	中小企業振興条例の制定・支援の重層化	条例制定により、産業振興方針の明確化、施策の具現化が図られ、行政姿勢の連続性が担保される。	市民1人当たり分配所得 172万円→190万円 集中企業訪問事業(新規)累計120社 事業所従事者数13,363人→13,500人	173万円 26社 13,038人	3	C	3	
	12	芸術文化産業(音楽・美術・映像等)の育成	芸術文化産業の振興により、地域の活性化とともに市の新雇用の可能性も探る。	市民1人当たり分配所得 172万円→190万円	173万円	3	B	2.61	
	13	市・観光協会・地域団体との連携推進	三観光協会の統一を目標に、これに向けた連携強化のための組織づくりや連携事業を実施する。	市民1人当たり分配所得 172万円→190万円 観光客入り込み数525万人→600万人 宿泊者数66万人80万人	173万円 546万人 68万人	4	B	3.5	
	14	新エネルギー・新素材産業への参入	太陽光、風力、バイオマス等の新エネルギーを活用した環境型グリーン産業を育成する。	市民1人当たり分配所得 172万円→190万円 集中企業訪問事業(新規)累計120社	173万円 26社	2	C	1.5	
	③医療を再生し福祉を充実します	15	医師確保事業(テナントドクターズ・奨学金)	医師不足を解消するため、テナントドクターズ制度や奨学金制度を設け医師確保を図る。	医師数12人→15人(人口1万人あたり) 看護師数等121人→123人(人口1万人あたり) 医療従事者奨学金制度(新規)月額上限20万円	14.6人 129.9人 20万円	3	B	2.25
		16	角館病院改築・新医療機器事業	老朽化した角館総合病院の新築と新医療機器を整備する。	医師数12人→15人(人口1万人あたり) 看護師数等121人→123人(人口1万人あたり)	14.6人 129.9人	4	B	2.5
		17	田沢湖病院救急医療再開対策事業	救急医療体制を再開するために医師確保を進める。	医師数12人→15人(人口1万人あたり) 看護師数等121人→123人(人口1万人あたり)	14.6人 129.9人	2	D	2
		18	「癒しと医療」まちづくり事業	温泉群、温泉施設と医療、福祉の促進し、「癒しと医療」のまちづくりを進める。	温泉療法医1人→2人 温泉療法士(新規)20人	4人 20人	4	A	2.43
19		小規模多機能型福祉施設整備促進事業	・高齢者が、「通所・訪問・泊まり」の3つのサービスを24時間受けることができる小規模多機能型福祉施設の整備を進める。 ・空き家、空き店舗へ改装費補助、生活の横に見守る福祉施設を促進。	—	—	4	B	3.57	
20		障害者の職場づくり推進事業	職場づくりを推進するための委員会を設置し、障がい者の就労に結び付く制度や環境づくりを検討する。	—	—	4	D	2.86	

20 新成人の皆様おめでとうございます 歳から国民年金

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることが義務付けられています。

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともあり、その際に「あの時に…」と後悔する前に、国民年金の加入手続きを行いましょ。

加入の手続きは、市(区)役所または町村役場の国民年金担当係または年金事務所へお尋ねください。※20歳前に就職して厚生年金等に加入中の方は、加入手続きは不要です。

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いが猶予される制度がありますので、国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

被保険者の種類	第1号被保険者	第2号被保険者	第3号被保険者
対象者	20歳以上60歳未満の自営業の方、農林漁業の方、学生の方など	会社員、公務員など(厚生年金保険や共済組合の加入者で65歳未満の方)	第2号被保険者に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者
保険料	国民年金保険料【定額】14,980円(平成24年度)被保険者が負担します。	厚生年金保険料16.766%(平成24年9月現在)労使折半で負担します。	被保険者本人は保険料負担を要しません。配偶者の加入している年金制度の保険料が負担します。

国民年金の給付は3種類の基礎年金があります

老齢基礎年金
65歳から生涯受けられます。

障害基礎年金
病気やケガで障害の状態になった方が受けられます。

遺族基礎年金
夫が亡くなったときに子のある妻または子が受けられます。

年金手帳は大切に保管しましょう

公的年金制度では、すべての制度に共通して使用される基礎年金番号が用いられています。

国民年金や厚生年金保険に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料の納付状況などがこの番号で管理されます。

年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。



図書館情報局

田沢湖図書館 ☎ 43-1307

1休 1日(火)～4日(金)(年始休館)、7日(月)、14日(月・祝)、15日(月・振替休館)、21日(月)、28日(月)

学習資料館 ☎ 43-3333

1休 1日(火)～4日(金)(年始休館)、7日(月)、14日(月・祝)、15日(月・振替休館)、21日(月)、28日(月)、31日(木・月末整理休館日)

イベント交流館(新潮社記念文学館) ☎ 43-3333

1休 1日(火)～4日(金)(年始休館)、7日(月)、15日(月・振替休館)、21日(月)、28日(月)

田沢湖図書館からお知らせ

『河正雄文庫』から

このたび、河正雄氏の「韓国政府文化勲章」受章を記念し、新たに寄贈を受けた図書を展示しています。また、受章記念祝賀会の模様や故郷韓国霊岩郡での「河美術館」オープニングセレモニーの様子なども併せてご紹介しています。ぜひご覧ください。



田沢湖図書館 睦月(1月)の展示コーナーのお知らせ

- ・「初春 時代小説を読む」
- ・「春を待つ 冬の園芸」
- ・「準備できましたか? 確定申告」

●就業改善センターの図書室は、蔵書点検のため1月未まで利用できません。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

学習資料館

新潮社から寄贈された図書を紹介します

「最後の独演会」立川談志・ビートたけし・太田光／「盗人」田牧大和／「かおばな憑依帖」三國青葉／「絶対服従者」関俊介／「談志歳時記」吉川潮／「けさくしゃ」畠中恵／「赦す人」大崎善生／「噂の女」奥田英朗／「マリアージュ・マリアージュ」金原ひとみ／「福永武彦新生日記」福永武彦／「何者」朝井リョウ／「今日もいち日、ぶじ日記」高山なおみ／「数字の国のミステリー」マーカス・デュ・ソートイ／「祖母の手帖」ミレーナ・アグス／「管見妄語 卑怯を映す鏡」藤原正彦／「原子力安全委員会は何を間違えたのか?」岡本孝司／「政権交代の試練」前原誠司／「ケインズかハイエクか」ニコラス・ワプシュット／「高峰秀子 夫婦の流儀」斎藤明美／「イタリア古寺巡礼 シチリア→ナポリ」金沢百枝・小澤実／「資本主義の「終わりの始まり」」藤原章生／「大津波を生きる」高山文彦／「外交プロに学ぶ 修羅場の交渉術」伊奈久喜／「忠臣蔵」の決算書」山本博文／「誤解だらけの「発達障害」」河野俊一／「怒らない働き方」川辺秀美

●新潮社文庫新刊も多数寄贈されています。このほか、たくさんの新着図書が入ってきています。

陸上自衛隊東北方面音楽隊コンサート

おなじみの陸上自衛隊東北方面音楽隊! 心踊り、なつかしい曲で今年もお楽しみください。

- 日時/ 1月26日(土) 開演14:00(ロビー開場12:30 ホール開場13:30)
- 会場/ 仙北市民会館 ●入場無料(入場整理券が必要です。1家族2枚まで)

【入場整理券の交付】

- 期間/ 1月8日(火)～25日(金) 9:00～17:00
- 交付の場所/ 仙北市民会館(14日、15日、21日を除く)、田沢湖・西木・角館の各地域センター窓口(平日のみ)
- ※整理券がなくなり次第終了となります。 ●問合せ/ 仙北市民会館 ☎ 43-3143



傾聴ボランティア 「えくぼの会」



心に溜まったことや、気になること、心配な事、話してみませんか。「えくぼの会」会員がお話を聴きます。

※個人の秘密は厳守します。

- 日時／1月16日(水) 10:00～14:00
- 会場／角館交流センター
- 連絡先／仙北市保健課 ☎ 55-1112

糖尿病の正しい知識を学びましょう！ 「糖尿病予防教室医師講演会」



「糖尿病」は、自覚症状が現れにくい病気で、気がつかないうちに腎不全や失明などの合併症を引き起こします。今、あらためて糖尿病について学び、生活習慣を見直してみませんか？

- 皆さんご参加お待ちしております！
- 講演／糖尿病対策のポイント、治療の潮流～糖尿病を主とした

生活習慣病全般の話題と関連して～

- 講師／高橋医院 高橋 理論 先生
- 日時／1月17日(木) 13:00～14:30
- 受付時間／12:40～13:00
- 会場／田沢湖健康増進センター(田沢湖病院隣り)
- 申込締切／1月15日(火)
- 申込・問合せ／仙北市保健課 ☎ 55-1112

精神科医師による 精神保健福祉相談



精神科医師が、心の病気で悩んでいる方や家族の方の相談を受けます。なかなか病院へ相談にいけない方は、まずは保健所で相談してみませんか。

- 日時／1月10日(木)、2月14日(木)、3月14日(木) 16:00～17:00
- 会場／大仙保健所
- 問合せ／大仙保健所 ☎ 0187-63-3403

中高年のための 「笑いでいきがづくり教室」



～心の健康・自殺予防事業～

笑いは百薬の長と言われ笑いの効用として「ストレス解消、前向きな気持ちになる、がん細胞にもよい効果、生活習慣病の改善」などがあります。みんなで笑って、心も体も元気になりましょう。

- 会場／健康管理センター(角館)
- 日程・主内容／
1月18日(金) 笑いヨガ
2月15日(金) 軽体操(楽しく体を動かします)
3月6日(水) 笑いヨガ
3月19日(火) 笑いヨガ
- 時間／
受付 9:30～9:50 終了時間(予定) 11:30
- 申込締切／1月11日(金)

- 会場／田沢湖健康増進センター
- 日程／▶2月19日(火) 午前 ▶3月4日(月) 午後 ▶3月18日(月) 午後
- ※詳しくは、後日広報でお知らせします。
- 申込・問合せ／仙北市保健課 ☎ 55-1112



1月 献血 日程



- 日時・場所／8日(火)
♥ 10:00～12:20 ワンダーモールタカヤナギ
♥ 13:40～14:40 仙北警察署
♥ 15:00～16:00 (株) 唐土庵いさみや
- 問合せ／仙北市保健課 ☎ 55-1112

仙北市農山村活性課からのお願い

秋田県では絶滅したとされているニホンジカが、ここ数年、市内各地で度々見受けられるようになり、昨年は3頭が交通事故により負傷または死亡しています。

これらのいずれもが国の特別天然記念物ニホンカモシカと間違われて教育委員会に通報されていますが、今後、ニホンジカの交通事故等の情報は「農林部農山村活性課林務係」にお願いします。

カモシカに関する情報は、今までどおり教育委員会文化財課へご連絡願います。

なお、仮にニホンジカが生息・繁殖しているとすれば、今後、農作物・林産物等への被害も心配されることから、ニホンジカを見かけた場合は一刻も早く農山村活性課にお知らせくださるようお願いいたします。

「ニホンジカ」の連絡先
農山村活性課 ☎ 43-2207



「カモシカ」の連絡先
文化財課 ☎ 43-3384



大腸がん撲滅キャンペーン

仙北市の皆様、明けましておめでとうございます。平成22年度に仙北市で大腸がん撲滅キャンペーンがスタートし、「大腸がん検診の研究(比較試験)」がその一環として位置づけられ、およそ3,000人もの仙北市民の皆様に参加いただきました。この場を借りて改めて、厚く御礼申し上げます。

この研究が市の事業として行われているのは、できるだけ多くの市民の皆様にご参加いただき、大腸がんの撲滅につなげたいという仙北市の方針と研究の目的が一致したためです。

研究ご参加の皆様は引き続き無料で大腸がん検診を受け続ける事ができます。この機会をご自身の健康増進にお役立ていただけますと幸いです。

仙北市ではまだまだ研究参加の受付を行なっております。まだ参加しておられない方は、ぜひ健康管理センターまでお問い合わせください。

本年も皆様に健康と笑顔が訪れますよう。

「大腸がん検診の研究(比較試験)」研究事務局責任者
独立行政法人 国立がん研究センター
がん予防・検診研究センター
検診研究部 部長 斎藤 博



1～3月の検診日程表

	検診日程	受付時間	検診会場
1月	10日(木)	11:00～14:00	西木総合開発センター
	20日(日)	9:30～12:00	神代就業改善センター
	24日(木)	11:00～14:00	田沢湖総合開発センター
	31日(木)		健康管理センター(角館)
2月	14日(木)	9:30～12:00	神代就業改善センター
	17日(日)		健康管理センター(角館)
	21日(木)		田沢湖総合開発センター
3月	10日(日)	9:30～12:00	西木総合開発センター
	11日(月)	11:00～14:00	神代就業改善センター



- 問合せ／
仙北市健康管理センター
☎ 55-1112

Schedule

1月 子どもカレンダー

乳幼児健診

日	健診名	対象者	場所
4日(金)	3歳児	H21年6月生	健康管理センター (角館)
11日(金)	1歳6カ月児	H23年6月生	
18日(金)	10カ月児	H24年3月生	
24日(木)	2歳児歯科	H22年6月生	
25日(金)	4カ月児	H24年9月生	

乳児相談

日	時間	相談名	対象者	場所
16日(水)	午前	7カ月児	H24年6月生	健康管理センター (角館)
	午後	12カ月児	H24年1月生	

母子健康手帳交付

日	受付時間	場所
7日(月)	13:00 ~ 13:30	健康管理センター (角館)
15日(火)		
21日(月)		
29日(火)		

予防接種

日	種類	場所
9日(水)	三種混合・BCG	西木保健センター
	ポリオ	健康管理センター (角館)
22日(火)	三種混合・BCG	田沢湖健康増進センター
23日(水)	三種混合・BCG	健康管理センター (角館)
	ポリオ	西木保健センター
29日(火)	ポリオ	田沢湖健康増進センター

※ポリオについては、予約が必要です。

●問合せ/仙北市保健課 ☎ 55-1112

※日程は、仙北市ホームページ【市民情報】 → 【子育て】にも掲載しています。

仙北市子育て支援施設「さくらッコ」はっぴいルーム (親子ひろば) 1月のイベントのお知らせ

17日(木) 10:30 ~ 11:30
こども広場「巨大福笑いで遊ぼう」

22日(火) 10:30 ~ 11:30
ママ広場「乳酸菌と虫歯のおはなし」

◆ヤクルトさんを招いてお話を伺います。
お子様は託児しますので(無料)、ゆっくりと楽しい時間を過ごしましょう!

31日(木) 10:30 ~ 11:30
「お誕生日会」

◆1月生まれのお友だち集まれ~!!
みんなでお祝いしましょう。
◆節分のお面を作って鬼退治!!

たくさんの方の参加をお待ちしています。
親子ひろばは、毎週火・木曜日に開放しています。

利用料(冬期)は、会員1組200円、非会員300円です。

※平成25年1月6日(日)までお休みです。

●詳しいお問い合わせは、☎ 54-3577 (茂木)までお願いします。

1月 おやこ交流広場

子ども同士のふれあいやお母さん方の交流のため、健康管理センターのホールを開放します。お子さんを自由に遊ばせる広場としてお使いください。

●開放日/7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)

●時間/9:30 ~ 11:30

●問合せ/仙北市保健課 ☎ 55-1112



1月の 子育て支援センター情報

市内5カ所の保育園に子育て支援センターがあります。子育て支援センターは、地域全体で子育てを支援する基盤づくりのため、次のような活動を行っています。

【育児不安等についての相談指導】

お子さんの発達や子育てに関する不安や悩みに関して相談を受け付けています。一人で悩まず、小さなことでもお気軽にご相談ください。

【電話や来園は月~金曜日の9:00~17:00。手紙・FAX等はいつでも】

【子育てサークル等への支援】

子育てサークルやボランティアの皆さんに活動の場を提供したり、活動の支援をしたりします。興味のある方はぜひご連絡ください。

【集いの広場の開設】

子育て中の親子同士が気軽に交流できる場として広場を開いています。保育園に入園していないお子さんと、お母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃんなどなたでも参加できます。

準備の都合上、参加される方は前日まで各保育園へご連絡ください。

※持ち物等は各保育園にご確認ください。

いちごルーム (角館保育園内)

☎ 53-2918 FAX 53-2919

時間/10:00 ~ 11:30

16日(水) / からだを使って遊ぼう
30日(水) / 鬼のお面をつくろう



だしっこルーム (生保内保育園内)

☎ 43-1025 FAX 43-3256

時間/9:30 ~ 11:30

9日(水) / お正月の遊びを楽しもう
16日(水) / 粘土遊びを楽しもう
23日(水) / 雪遊びを楽しもう
30日(水) / 鬼のお面を作ってみよう
身体測定

わかばルーム (神代保育園内)

☎ 44-2502 FAX 44-2931

時間/9:30 ~ 11:30

「わいわい広場」

15日(火) / 雪遊びをしよう
22日(火) / お母さん先生に挑戦! (保育体験)
29日(火) / 鬼のお面をつくろう

「赤ちゃん広場0~1歳児」

18日(金) / お母さん先生に挑戦! (保育体験)
身体測定

なかよしルーム (にこにこ保育園内)

☎ 47-2525 FAX 47-2323

時間/9:30 ~ 11:30

16日(水) / 健康チェック (保健師さん来園) 保育園で遊ぼう
23日(水) / 雪遊びをしよう
30日(水) / 保育園で遊ぼう

さくらんぼルーム (ひのきない保育園内)

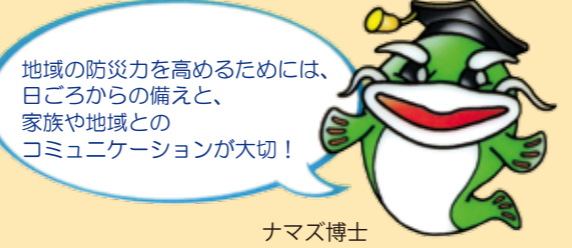
☎ 48-2345 FAX 48-2525

月から金曜日、午前9時30分から11時30分まで随時、園を開放しています。

お子さんと同年代のクラスの子どもたちと、一緒に遊ぶことも可能です。

※行事等で園を開放できない日もありますので、ご利用の際は、前日までご連絡ください。

地震 日ごろから 災害に備えよう!



地域の防災力を高めるためには、日ごろからの備えと、家族や地域とのコミュニケーションが大切!

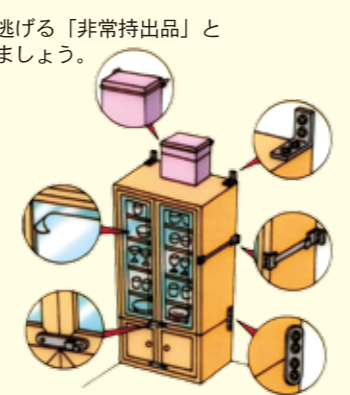
ナマス博士

非常時に備えておこう!

災害時に備える非常用品は、緊急避難のときを持って逃げる「非常持出品」と災害後の生活をささえる「非常備蓄品」に分けて備えましょう。



避難場所での生活に最低限必要な準備をしておきましょう。備蓄品や持出品は定期的に点検・入替をしましょう。



家具の転倒を防ぐ
金具はトメ金などで固定しておきましょう。



非常持出品は、すぐ持ち出せる場所に置きましょう。



避難や災害時の連絡方法について確認しよう!

うわさやデマに惑わされず、正しい情報を入手しましょう。

家族防災会議

役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。



避難場所・道順の確認
避難場所はどこか、道順をどうするかなどを確認しましょう。海辺などにいるときに、地震が起きた場合には、すぐに高い所に避難しましょう。

災害用伝言ダイヤル「171」

災害によって電話が通じなくなったときのために、災害用伝言ダイヤル「171」を覚えておきましょう。

171+1
+自分の家の電話番号など (メッセージを録音)



171+2
+自分の家の電話番号など (メッセージを再生)



地域のことは地域で守ろう!



自主防災組織

地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。

防災訓練
地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

防災の日：9月1日
(防災週間 8月30日～9月5日)

防災とボランティアの日：1月17日
(防災とボランティア週間：1月15日～1月21日には、各地で、防災に関する様々な行事が開催されています。)

かくのだてフィルムコミッション だより

新年明けましておめでとうございます。皆様のご支援のおかげで「かくのだてフィルムコミッション」は昨年、設立10周年を迎えました。誠にありがとうございます。さて、東日本大震災から2年近くが経過しましたが、東北エリアでの映画等の撮影についても、少なからず影響を受けています。しかし、復興に取り組み被災地の現状を伝えるドキュメンタリー番組や、芸能人がナビゲーターとなって東北エリアを紹介する番組も多く、映像の力も復興支援に繋がっているのではないかと思います。

このような復興に向かう取り組みを仙北市や秋田県から応援・協力するためには、態勢の強化も必要です。県内でも新たなフィルムコミッション組織が設立されていますので、県内フィルムコミッション同士の連携をこれまで以上に推進していきたいと思っています。

また、映像で情報を伝える媒体が、TVやスクリーンだけでなく、web等にも拡がりを見せている中で、新たな取り組みを進めていくことも必要です。今年市と連携を図りながら、映像等を通じての情報発信をこれまで以上に推進していきますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

会長 坂本 洋

かくのだてフィルムコミッション (仙北市観光課内)
☎ 43-3352 <http://kakunodate-fc.jp/>



女性団員募集中!

仙北市環境防災課 ☎ 43-3308

がんばる! 女性消防団

11月16日秋田県民会館、秋田キャッスルホテルを会場に第18回全国女性消防団員活性化秋田大会が行われ、仙北市からも9人の団員が大会スタッフとして参加しました。

全国から約2,500人の女性消防団員が集まり、活動事例や火災予防啓発劇の発表がありました。そして、大規模災害時における女性消防団員の活動についてのパネルディスカッションでは東日本大震災で被災された東北3県の団員が涙を流しながら思いを伝えようとした姿に会場も涙に包まれました。

この大会を契機として、知識と団結力に更なる磨きをかけ住民の皆さんにとって身近で頼れる存在となるよう努力し、かけがいのない地域の絆を守ってまいります。

西宮 三春



イベント

平成25年 仙北市消防出初式

新春恒例となっている仙北市消防出初式が1月6日(日)に、開催されます。当日は田沢湖庁舎から仙北市民会館まで消防団員、消防車両、音楽隊、女性消防団員のカラーガードやバントワリングによる分列行進が行われます。市民会館前では観閲や市長と消防団長による餅まきが行われます。ぜひ日夜仙北市の防火・防災に努力している、仙北市消防団の応援にお越しくください。

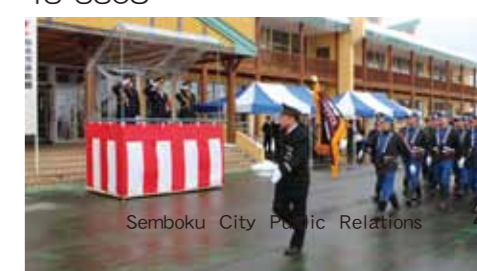
●日程/平成25年1月6日(日)
▶団員集合・12:30(市役所田沢湖庁舎駐車場) ▶人員報告・12:50
▶分列行進・13:00 ▶式典・14:00(仙北市民会館)
※悪天候の場合、分列行進を中止する場合があります。

【交通規制のお知らせ】
分列行進を行う13:00から14:00まで、下記のとおり交通規制を行います。周辺の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。※交通規制時間内でも、行進終了後は、通常どおりの通行となります。

◆車両通行止め
・松月～男坂通り～営林署角十字路

◆片側通行
・田沢湖庁舎～秋田銀行前十字路～松月
・営林署角十字路～市民会館付近

●問合せ/仙北市環境防災課 ☎43-3308



Semboku City Public Relations

武道協議会 寒稽古・初稽古日程

●場所/角館無道館
【剣道】1月5日(土)～9日(水) 18:30～20:30
●連絡先/佐藤利明 ☎090-4558-6417

【柔道】1月10日(木)、11日(金) 19:00～21:00
●連絡先/戸澤敏之 ☎090-2271-5178

【空手】1月13日(日) 9:00～16:00
●連絡先/湯澤浩一 ☎090-3758-8988

【弓道】元旦:神明社 10:00～新年奉納射会
1月26日(土)、27日(日) 全県錬成会
●連絡先/齋藤ひろあき ☎090-1066-3283

【合気道】1月17日(木) 19:00
●連絡先/藤本正則 ☎090-4885-2954

第8回 仙北市民スキー大会

●期日/2月11日(月) ●競技種目/アルペン大回転(男女別)・スノーボード大回転(男女別)・クロスカン トリー個人競技(小学生・一般2キロ・中学生4キロ・男女ともクラシカル)・クロスカン トリーリレー(フリー)
●参加区分/▶小学生(学年ごと・男女別) ▶中学生(スキー部員・スキー部員以外・男女別) ▶一般(男女・年齢別・A組30歳以下・B組31歳～45歳・C組45歳以上) ▶クロスカン トリーリレー競技は、小学校男女、中学校男女とファミリー部門(男

女混合、一般・小中学生混合等) ●場所/▶アルペン・スノーボード:たざわ湖スキー場 ▶クロスカン トリー競技:スポーツセンタークロスカン トリーコース ●参加資格/仙北市に在住または勤務している方 ●参加料/個人競技:1人200円、クロスカン トリーリレー・1チーム300円 ●申込締切/1月17日(木) 16:00 ※期限厳守 ●申込・問合せ/申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて下記に申し込んでください。仙北市体育協会事務局(勤労青少年ホーム内)(月～金・9:00～16:00) ☎54-3474 仙北市スポーツ振興課 ☎43-3390

セミナー・講演会

健康ストレッチ教室 ～日常生活運動で 心身ともにリフレッシュ～

運動不足になると、日常生活のささいな動きでもケガをしたり体調が悪くなる場合があります。これは、筋肉が硬くなり老化していることが原因の一つとされていますが、日常生活にストレッチ運動を取り入れることにより血液の循環が良くなり、活動的な生活を送ることができます。心身の若返りと生活習慣病などの予防と改善に期待が持たますので、ぜひご参加ください。

●日時/▶1回目:1月30日(水) ▶2回目:2月20日(水) 13:30～ ●会場/田沢湖総合開発センター「大集会室」 ●講師/スポーツコンサルタント(有)シバタ 柴田 栄宜 ●参加/無料(動きやすい服装でご来場ください。) ●定員/50人 ●受付/1月4日～実施日まで(自由参加) ●申込・問合せ/田沢湖公民館 ☎43-1061

ロープワーク教室 ～安全作業を目指して～

ロープワークは簡単に結べて簡単にほどくことができ、また、使用中は緩んだりほどけたりしないのが特徴です。古くから様々な作業を通じて先人が試行錯誤を繰り返してあみ出された技法ですが、現在も用途に合った様々な結び方が広く応用されています。特に冬場は雪下ろしなどの危険作業が多くなりますので、命綱の結び方など冬の危険作業から身を守るためにも、ぜひご参加ください。

●日時/1月17日(木) 9:30～11:30 ●会場/田沢湖総合開発センター「大集会室」 ●講師/高橋幸雄(秋田県警OB) ●参加/無料 ●定員/50人 ●持物/自宅で使っているロープ ●受付/1月4日～15日 ●申込・問合せ/田沢湖公民館 ☎43-1061

つるし雛を作ってみませんか?

今年も「角館 雛めぐり」を開催します。それに先駆け「つるし雛教室」を下記の日程で開催します。今年、ちりめん細工のつるし雛を3回にわたって製作します。自分で作ったつるし雛を飾って「角館雛めぐり」と一緒に盛り上げましょう!

●日時/▶第1回目:1月15日(火) 13:00～16:00 ▶第2回目:1月22日(火) 13:00～16:00 ▶第3回目:1月29日(火) 13:00～16:00 ●場所/かつらぎ(仙北市商工会1F) ●材料費/3,000円 ●定員/20人(先着

●お知らせナビ

行政に関する相談ごとは 行政相談委員に

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受け、国の仕事などについての苦情や意見・要望を受け、皆さんと関係行政機関との間に立って、その解決を図る「行政と住民のパイプ役」です。仙北市の行政相談委員は次の3人の方で、自宅でご相談を受けていますので、お気軽にご相談ください。

- 【行政相談委員】
- ◆難波輝子 ☎43-0782
田沢湖生保内字水尻7
 - ◆大楽進 ☎53-2690
角館町七日町34
 - ◆小西範子 ☎49-2154
西木町上松木内字中泊97
- 【1月相談所開設日時・場所】
- ▶9日(水) 13:00～16:00
神代出張所 ▶16日(水) 13:00～16:00
田沢湖総合開発センター
 - 問合せ/仙北市総務課 ☎43-1111

順) ●申込締切/1月9日(水) ※準備していただくものに関しては、参加者に後日連絡させていただきます。 ●申込・受付 仙北市商工会 ☎54-2304(29日～3日は休み) ※完成作品を「角館 雛めぐり」の際に展示を予定していますのでご協力をお願いします。



相談

社会福祉協議会 1月の心配ごと相談日程

社会福祉協議会では、相談援助活動として心配事相談を行っています。地域や日常生活で抱える心配ごと相談員が適切な助言を行い、相談内容によっては関係機関へ連絡をとるなど、心配ごとの解決の手助けをさせていただきます。お気軽にご利用ください。

●日時・場所/▶9日(水) 13:00～16:00・神代出張所 ▶10日(木) 13:00～16:00・社会福祉協議会角館支所 ▶15日(火) 10:00～12:00・社会福祉協議会西木支所 ▶16日(水) 13:00～16:00・田沢湖総合開発センター ▶24日(木) 13:00～16:00・社会福祉協議会角館支所 ●問合せ/仙北市社会福祉協議会 ☎52-1624

募集

自衛官候補生3次募集

●受付期間/2月12日(火)まで ●試験期日/2月17日(日) ●受験資格/昭和61年4月2日～平成7年4月1日生まれの男子(高卒見込含む) ●身分/特別職国家公務員 ●休日/週休2日制、年次休暇など ●待遇/宿舍費無料、食事支給、制服・寝具等貸与など ●その他/医療施設、福利厚生等充実しています。 ●採用試験説明会:1月13日(日) ペアール大仙3F 14:00～16:00 詳しくは、自衛隊秋田地方協力本部大仙地域事務所 ☎0187-63-1313

軽油引取税免税証（農業用）の交付申請について

免税軽油制度は、平成27年3月31日まで継続となりましたので、農業用機械に使用する軽油の免税証交付申請の事前受付を次のとおり行います。

交付を希望する方は、必要書類を準備の上、該当する受付日に申請してください。

「角館」「田沢湖会場」では、耕作証明書を仙北市農業委員会職員が交付します。

お住まいの地域にかかわらず受け付けますので、ご都合のよい会場にお越しください。

原則、下記期間以外は受付を行いませんので、交付を希望する場合は、必ず事前受付をしてください。

●受付日程/時間：各会場とも 10:00～11:30・13:00～15:30

【西木】 期日：1月22日（火） 場所：西木総合開発センター 2F 集会室

【角館】 日時：2月18日（月） 場所：角館交流センター 多目的ホール

【田沢湖】 日時：2月19日（火） 場所：田沢湖総合開発センター 大集会室

●必要書類一覧表/

区分	新規	更新	継続	書換
免税軽油使用者証		○	○	○
機械の購入証明書	○			○
免税軽油使用者証交付申請書	○	○		
誓約書	○	○		
秋田県証紙（400円）	○	○		
免税証交付申請書	○	○	○	○
農業委員会が交付する耕作証明書	○	○	○	○
免税軽油の引取り等に係る報告書		○	○	○
前年購入した軽油の納品書または購入証明書		○	○	○
印鑑	○	○	○	○
未使用の免税証		○	○	○

※注意

①当日は、大変混み合うことが予想されますので、必ず申請書に記入してお越しください。原則、記入された方から受け付けとなります。申請書用紙のない方は下記問合せ先に連絡してください。

②使用者証の有効期間が耕作期間中に到来する場合は、更新申請が必要です。

③秋田県証紙（400円）は、交付時にいただきます。

④共同申請で、使用者が加わる場合は新規申請、使用者が脱退等する場合は、書換申請が必要になります。なお、印鑑と耕作証明書は全員のものが必要になります。

●問合せ/

秋田県総合県税事務所仙北支所（大仙市大曲上栄町 13-62）

☎ 0187-63-5222

秋田県総合県税事務所課税部課税第二課（秋田市山王 4-1-2）

☎ 018-860-3341

田沢湖病院からお知らせ 「夕暮れ診療」を実施しています

夕暮れ診療は、お仕事などで午前中なかなか時間のとれない方が受診しやすいよう、夕方の時間帯に午前中とほぼ同じ体制で診療しています。時間外診療ではありませんので、午前中に診療された場合と診療費は同じです。

インフルエンザの予防接種も実施しています。

●実施日/毎週火曜日と木曜日

※1月1日（火）と3日（木）は休診です。

●受付時間/16:30～19:00

※診察開始 17:15

●問合せ/市立田沢湖病院 ☎ 43-1131

田沢湖スキー学校からお知らせ

【バッジテスト】

◆プライズテスト：2月11日（月）、3月10日（日）、17日（日）

※前日に事前講習あり。

◆級別テスト：1月14日（月）、2月24日（日）、3月10日（日）、17日（日）

◆ジュニアテスト：1月12日（土）、2月17日（日）、3月20日（水）

◆ボードバッジテスト：2月24日（日）

【シニア・レディースキャンプ】

1月12日（土）、13日（日）、14日（月）

【2013SAJ ナショナルデモキャンプ】

第1回：1月14日（月）

第2回：1月19日（土）～20日（日）

【2013 こどもまつり】

1月27日（日）

【2013 年級別テスト強化キャンプ】

1月13日（日）、14日（月）

●問合せ/田沢湖スキー学校 ☎ 46-2653

の旅や温泉のはしごもできます。新春雪見列車で早速利用してみませんか？

●料金/▶ホリデーフリーきっぷ全線タイプ 2,000円（小人1,000円）

▶ホリデーフリーきっぷAタイプ（松葉～鷹巣間）1,000円（小人500円）

▶ホリデーフリーきっぷBタイプ（角館～阿仁合間）1,000円（小人500円）

●お得切符の利用等詳細は会社へお問い合わせください。

秋田内陸縦貫鉄道㈱ ☎ 0186-82-3231

秋田内陸線の存続に向けて引き続き、沿線の皆様のご協力をよろしくお願います。



1月の休日歯科当番医

1日：高橋歯科医院（大仙市角間川町）

☎ 65-2238

2日：仙北歯科医院（大仙市福田）

☎ 69-2828

3日：ささき歯科医院（田沢湖）

☎ 44-3548

6日：こまい歯科医院（大仙市大曲上栄町）

☎ 62-4189

13日：高橋歯科医院（大仙市神宮寺）

☎ 72-3211

20日：くぼた歯科医院（田沢湖）

☎ 43-2233

27日：カワラダ歯科医院（角館町）

☎ 55-1188

※市外局番（0187）

お知らせ

秋田内陸線からお知らせ

1年の最初は内陸線で

～新春雪見列車運行～

正月の慌ただしさを秋田内陸線でリフレッシュしませんか？

普段は貸切運行が多いため、なかなか定期運行ができないお座敷列車。今回は特別に「新春雪見列車」として、皆様にお座敷列車を体験していただきます。列車は掘りごたつタイプで、車内でお弁当を広げて、新春の内陸線沿線をのんびりとお楽しみください。

●期日/1月12日（土）～14日（月）

●時間/▶急行もりよし1号（阿仁合

9:17発 角館10:23着）▶急

行もりよし2号（角館12:17発

鷹巣14:16着）▶各駅停車115

D（鷹巣15:13発 阿仁合16:

10着）



知って得するお得切符情報

【湯けむりクーポン】

「湯けむりクーポン」とは、沿線の温泉施設などの割引券と、内陸線料金がセットになったお得な切符。クーポンを使えば施設に応じた割引がうけられ、施設で利用証明印を切符に押しってもらうことで、帰りの内陸線運賃が無料に！利用可能施設はクリオンのほかにも北秋田市打当温泉やクウィンス森吉など。

【ホリデーフリーきっぷ】

土日祝日は1日内陸線乗り放題。ホリデーフリーきっぷを利用すれば、途中下車も往復も大丈夫。内陸線満喫

平成25年度 食品安全モニター募集 食品安全行政に 皆さんの声を！

【食品安全モニターとは？】

広く国民から、食品安全委員会の運営に関する提案等をいただき、国民の声を活かした委員会の運営を図るため、委員会が依頼するものです。全国で470人をお願いしていて、今回は、そのうちの約70人を募集します。

●依頼期間/平成25年4月～平成26年3月まで（予定。最大5年まで延長あり）

●活動内容/▶アンケート調査への協力 ▶委員会運営に関する提案等 ▶食品の安全に関する危害

情報を入力した場合の報告 ▶食品安全モニター会議（全国各ブロック・年1回）への出席 ▶地域での日常生活

を通じた食品の安全に関する情報提供への協力 ●応募資格/食品の安全について関心がある満20歳以上（平成

25年4月1日時点）の方、かつ、パソコン等でインターネットを使用可能な環境にあり、WEBページの閲覧、

Word、Excelソフト等を使用して入力やこれらファイルを添付して電子メールの送受信ができる方で、食品に

関係する一定の条件を満たす方。詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.fsc.go.jp/monitor/2412/monitor-boshu.html>

●問合せ/内閣府食品安全委員会事務局（平日10:00～17:00）☎

03-6234-1143



除雪作業へのご協力をお願いします



安全で快適な道路環境の確保にご協力をお願いします。

1 車道への雪出しはやめましょう

交通事故や交通渋滞の原因になります。



2 路上駐車はやめましょう

1台でも大迷惑！道路はみんなが利用しています。



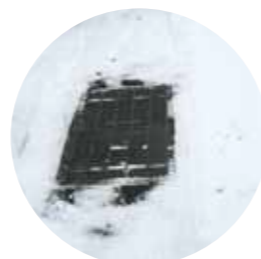
3 玄関先から道路へ出る間口は各家庭で

間口の確保は利用目的に合わせて各区家庭で除雪しましょう。



4 流雪溝は時間を守りましょう

時間・ルールを守らないと詰まる原因になります。危険防止のために、投入口の鉄格子は外さないでください。



※明け方の降雪に対しては、通学路等を優先に午前5～6時に出勤する場合がありますので、どうかご協力をお願いします。(通常午前0時以降出勤)

【問合せ】

▶建設課 ☎ 43-2294 ▶田沢湖地域センター ☎ 43-1115 ▶角館地域センター ☎ 43-3309

除雪作業中の事故に注意！

積雪量が多くなり、屋根の雪下ろしや除雪機を使用した作業が多くなることと思います。屋根の雪下ろしでは**転落事故**に十分注意して作業をしてください。また、除雪機の雪詰まりを取り除く際は、必ず**エンジンを停止、回転部分が完全に止まってから**行ってください。

安全確認を十分に行い、事故のないようお願いします。

【問合せ】

▶仙北市環境防災課 ☎ 43-3308 ▶角館消防署 ☎ 54-2302



善意 ありがとうございます

11月受付分(敬称略)

【社会福祉協議会へ】

- ・田口威徳(生保内字水尻)
- ・門脇哲子(小山田字大浦川内)
- ・山本昭信(上野)
- ・仙北市角館交流センター指定管理者(株)東北ダイケン秋田支店
- ・千葉三市郎(田沢字開元)
- ・下田恆一(竹原町)

国民年金基金

60歳支給開始のつなぎ年金もあります

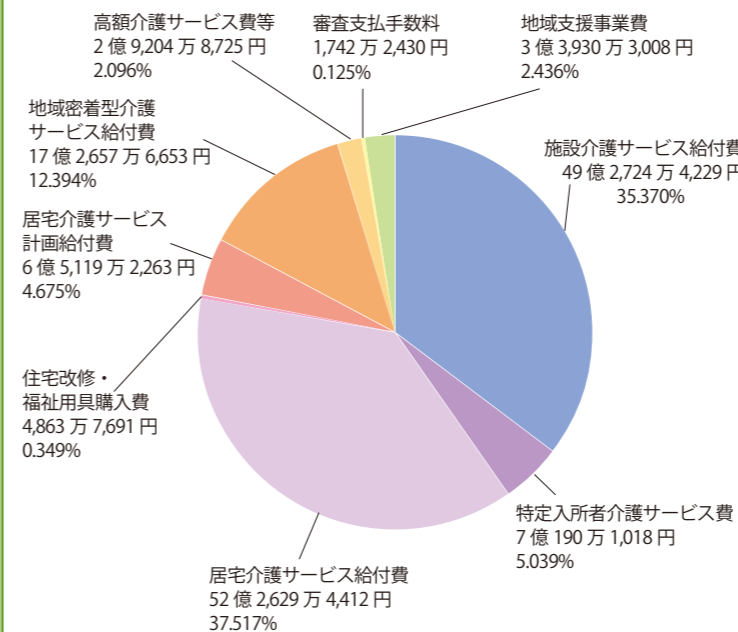
国民年金基金は、老齢基礎年金の上積み年金として給付を行う、公的な年金制度です。

年金額をご自分で設計して増減することも可能で、掛金は全額「社会保険料控除」の対象となり、受け取る年金にも「公的年金等控除」があるなど、税制面でも優遇されています。また、基本型は65歳からですが、2口目以降に60歳支給開始のタイプもあります。次の三つの条件を満たした方が加入できます。

- ①国民年金の第1号被保険者で、保険料を納めている方
 - ②秋田県内に住所のある方
 - ③20歳～60歳未満の方
- 問合せ/秋田県国民年金基金 ☎ 0120-65-4192

介護保険サービスの費用内訳(平成23年度決算額より)

費用合計: 139億3,062万429円



- 施設介護サービス給付費…特別養護老人ホーム等の施設サービス利用に係る費用
- 特定入所者介護サービス費…施設介護サービス等利用時の食費・居住費への助成費用
- 居宅介護サービス給付費…ホームヘルプ・デイ・ショートステイサービス等の利用に係る費用
- 住宅改修・福祉用具購入費…自宅への手すりの取付け工事等や腰掛座等を購入した際の助成費用
- 居宅介護サービス計画給付費…居宅介護サービス利用計画作成に係る費用
- 地域密着型介護サービス給付費…自宅や住み慣れた地域で生活を継続するためのグループホーム等のサービス利用に係る費用
- 高額介護サービス費…1カ月のサービス費用の自己負担分が高額になった利用者への助成費用
- 審査支払手数料…介護保険サービス事業所がサービスに係る費用を請求した際の審査に係る手数料
- 地域支援事業費…要介護・要支援状態になるおそれのある方に対する介護予防事業や、介護している家族に対する支援事業等に係る費用

※上記費用のうち約50%を介護保険料で(65歳以上の方が約20%、40歳～64歳の方が約30%)、残りは税金で賄っています。

介護

介護保険料はこのように使われています

40歳以上の方々から納めていただいている介護保険料は、介護保険サービスの費用(内訳は左のグラフのとおり)に使われています。また、同サービス費用は税金によっても賄われています。

グラフの数値は大曲仙北広域市町村圏組合が仙北市、仙北市、美郷町の介護保険事業をまとめて運営していることから、3市町分の総額となっています。

◆問合せ/介護保険事務所 企画管理班 ☎ 0187(86)3910

INDEX

- 2-3 新年のごあいさつ
- 4-5 地域の話 話題 topics
- 6-7 平成 23 年度決算状況
- 8-10 市役所からのお知らせ
- 11 仙北市競争入札参加資格申し込み要領
- 12-17 政策検証市民委員会による仙北市政策検証結果
- 18 国民年金だより
- 19 図書館情報局
- 20 仙北市農山村活性化課からのお願い 大腸がん撲滅キャンペーン
- 21 保健・健康の掲示板
- 22-23 子育てインフォメーション
- 24 かくのたてフィルムコミッション ロケーションだより・がんばる女性消防団
- 25 地震 日ごろから災害に備えよう
- 26-30 お知らせナビ
- 31 除雪作業へのご協力をお願いします
- 32 戸籍の窓口から
- 33 カレンダー

広報担当者の

つぶやき

SR 大笑いすると涙が溢れる私。涙腺が弱くなったのでしょうか。メカニズムがよくわかりません。さて、私の平成 25 年の目標は「笑いで肉体改造」。大笑い、大爆笑、抱腹絶倒しながら涙をぬぐい、腹筋を鍛えていきたいと思っています。

TR 平成 25 年の目標は「息子ともっと遊ぶこと」です！ 休日はほとんど私にべったりの息子。かわいくてしょうがないです。もっと時間をうまく使えるようにして、息子との時間を増やしたいですね！

YR 1 月 1 日号を皆さんにお届けします。(1 年広報をご覧ください) ありがとうございました。取材先の皆さんはじめ、たくさんの方々のご協力に感謝いたします。新年もよろしくお祈りします。

仙北市カレンダー 1/1(火)~1/20(日)

1/ 1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	●平成 25 年仙北市消防出初式(仙北市役所田沢湖庁舎駐車場~仙北市民会館 12:30~) P26
7	月	●第 3 回パソコン講座(パソコン基本)(総合情報センター 9:00~12:00) 12/16 号 P18
8	火	●第 3 回パソコン講座(パソコン基本)(総合情報センター 9:00~12:00) 12/16 号 P18 ●田沢湖病院「夕暮れ診療」(田沢湖病院 受付時間 16:30~19:00) P29
9	水	●行政相談所開設(神代就業改善センター 13:00~16:00) P27 ●社会福祉協議会心配ごと相談(神代就業改善センター 13:00~16:00) P27
10	木	●社会福祉協議会心配ごと相談(社会福祉協議会角館支所 13:00~16:00) P27 ●田沢湖病院「夕暮れ診療」(田沢湖病院 受付時間 16:30~19:00) P29
11	金	
12	土	●おはなし会 うさぎのみみ(総合情報センター 10:00~)
13	日	
14	月	
15	火	●つるし雛教室(かつらぎ(仙北市商工会 1F) 13:00~16:00) P27 ●社会福祉協議会心配ごと相談(社会福祉協議会西木支所 10:00~12:00) P27 ●第 3 回パソコン講座(ワード基本)(総合情報センター 9:00~12:00) 12/16 号 P18 ●田沢湖病院「夕暮れ診療」(田沢湖病院 受付時間 16:30~19:00) P29
16	水	●傾聴ボランティア「えくほの会」(角館交流センター 10:00~14:00) P21 ●行政相談所開設(田沢湖総合センター 13:00~16:00) P27 ●社会福祉協議会心配ごと相談(田沢湖総合センター 13:00~16:00) P27 ●第 3 回パソコン講座(ワード基本)(総合情報センター 9:00~12:00) 12/16 号 P18
17	木	●糖尿病予防教室医師講演会(田沢湖健康増進センター 《受付》12:40~13:00 《講演》13:00~14:30) P21 ●ロープワーク教室(田沢湖総合開発センター 9:30~11:30) P27 ●田沢湖病院「夕暮れ診療」(田沢湖病院 受付時間 16:30~19:00) P29
18	金	●中高年のための「笑いでいきがいづくり教室」(健康管理センター(角館) 《受付》9:30~9:50 《終了予定》11:30) P21
19	土	
20	日	

●発行・編集 仙北市役所総務課文書広報係 ●制作協力 広報編集委員会 ●発行日 1 日・16 日
●〒014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後 30 番地 ●TEL 0187-43-1111 ●FAX 0187-43-1300
●E-mail semboku@city.semboku.akita.jp ●URL http://www.city.semboku.akita.jp ●印刷 鶴松本印刷

人口の動き 11 月 (前月比) (前年同月比)

人口	29,622 人	(- 35)	(- 331)
(男)	13,866 人	(- 14)	(- 203)
(女)	15,756 人	(- 21)	(- 147)
世帯数	10,863 世帯	(- 3)	(+ 21)

出生	10 人
死亡	45 人
転入	41 人
転出	41 人

戸籍の窓口から

11 月届出分・敬称略

おたんじょうおめでとう (氏名(保護者)住所)

竹田 真帆 (将人) 生保内字武蔵野	佐々木 結 (博幸) 岩瀬	湊谷 正太郎 (宏明) 小勝田下村
菅原 悠人 (重光) 生保内字武蔵野	叶 陽色 (孔河) 上新町	佐藤 来樹 (宏喜) 雲然田中
安藤 紅葉 (恵介) 神代字柏林	戸澤 結月 (友則) 川原羽黒堂	伊藤 柚香 (潤一) 門屋字漆原

おくやみもうしあげます (氏名(年齢)住所)

熊谷 三男 (89) 生保内字造道	佐々木 良三 (84) 梅沢字森腰	菅原 信子 (82) 西長野川下田
奥山 弘吉 (84) 生保内字武蔵野	成田 久衛 (94) 梅沢字森腰	茂木 弘 (77) 西長野鬼壁
熊谷 伴子 (47) 生保内字武蔵野	眞崎 ユキ (83) 卒田字上信田	高橋 健悦 (72) 西長野桂洲
久保田 志賀子 (70) 生保内字武蔵野	大山 由起子 (42) 卒田字大荒田	高橋 信一 (81) 白岩本町
菊地 京 (93) 生保内字街道ノ上	草薨 隆 (89) 卒田字早稲田	田口 容子 (65) 広久内下夕町
伊藤 洋子 (55) 生保内字源左エ門野	永山 トミ (91) 上菅沢	藤元 勘一郎 (80) 広久内小山下
菅原 ち彥子 (98) 生保内字久保	三浦 正子 (68) 下菅沢	武藤 イチ子 (85) 桜木内字相沢
毛江田 真純 (76) 生保内字宮ノ前	高橋 キヨ (89) 勝楽	新山 五男 (88) 西明寺字宮田
千葉 レイ (93) 田沢字開元	大和田 光子 (82) 歩行町	阿部 クワ (87) 小山田字林崎
堀川 ヨシ (89) 田沢字開元	宮本 伯治 (82) 下新町	大澤 市男 (71) 小山田字小原木
平岡 ユリ (83) 小松字寄合	下田 兵一郎 (92) 竹原町	阿部 武雄 (92) 小山田字小原木
高橋 六男 (76) 角館東前郷字柳持	黒澤 二老 (87) 山谷川崎大黒沢	高橋 勝子 (82) 上荒井字田屋
三浦 ミサ (93) 神代字街道南	高橋 憲一 (85) 川原字川原	戸澤 ミスキ (85) 上荒井字西野
平島 俊子 (98) 卒田字戸狩野	菅原 末治 (92) 小勝田中川原	

第 3 セクター情報

西木温泉 クリオン ☎ 47-2010

クリオンからのお年玉！ 2013 年新春特別企画
平成 25 年 1 月 1 日(火)~3 日(木) 9:00~
◆その 1 入湯回数券販売！回数券 12 枚綴り通常 4,000 円を 3,000 円で販売いたします。
◆その 2 お楽しみ抽選会！入湯・お食事・お買い物各ご利用料金 1,000 円に 1 回抽選できます。※入湯回数券の購入は対象となりませんのでご了承ください。※お楽しみ抽選会は無くなり次第終了となります。
◆その 3 お買い得！特典付き福袋！店頭にて販売いたします。

レストラン「かたくり」新春特別メニュー
1 月 1 日(火)~6 日(日)この期間だけの限定メニューとなっておりますので、ぜひレストラン「かたくり」でお楽しみください。
・松花堂おせち弁当…1,000 円・本鮭鉄火丼…1,000 円
・熊鍋定食…1,000 円・熊鍋(単品)…600 円
・具だくさんお雑煮…350 円・おしるこ…350 円

年末年始「営業時間」のご案内
日帰り入浴

12 月 31 日(月) 6:00~18:00 まで(17:00 受付終了)
1 月 1 日(火)~3 日(木) 9:00~21:00 まで(20:00 受付終了)
4 日より通常営業 6:00~21:00 まで(20:00 受付終了)
レストランかたくり
12 月 31 日(月) 11:00~18:00 まで(17:30 ラストオーダー)
1 月 1 日(火)~6 日(日) まで下記時間での営業
11:00~21:00 まで(20:30 ラストオーダー)

株式会社 花葉館 ☎ 55-5888

宿泊口ビーにて振舞酒 1 月 1 日(火)~3 日(木)
和・洋・中の鍋祭り
1 月 25 日(金) 18:30~20:30 4,200 円 飲み放題
・鰯塩汁・チキンキャセロール・牛肉団子中華風
2013 年 巳年 第 16 回花葉館新春麻雀大会
1 月 27 日(日) 受付 9:00 終了 17:00
1 団体 4 人での申し込み 申込締切 1 月 20 日(日)
お一人様 5,000 円(懇親会・賞品代含む)
安全点検休館日 1 月 28 日(月)~30 日(水)

株式会社 西宮家 ☎ 52-2438

あったか手編みニット展(荒木和子)
1 月 12 日(土)~14 日(月) 米蔵 2F

株式会社 アロマ田沢湖 ☎ 43-2424

田沢湖ハーブガーデン「ハートハーブ」
●体験教室「天然石プレスレット&とんぼ玉作り」
1 月 12 日(土) 10:00~15:00 まで
(2,100 円~ 材料費別途)
講師 あてい工房 浅利めぐみ(西木町在住)

おかげさまで平成24年4月20日に株式上場を果たしました！

JASDAQ
証券コード：8089

ウチヤマホールディングス
UCHIYAMA HOLDINGS

広告

安心の介護付有料老人ホーム

入居者様募集中！

介護認定 要支援1～要介護5の方にご利用いただけます。

- ①入居一時金0円・敷金0円**
立派な建物でも入りやすくをモットーにしています。
- ②洗濯、寝具リース、預かり金、受診付添等の個別対応(実費)**
やさしい職員と快適な施設で充実の毎日
- ③朝食から夕食まで**
経管栄養やインシュリン等が必要な方の対応可能で安心
- ④入居一時金、敷金がないので特別養護老人ホームの**
順番待ちの間だけの入居も可能
- ⑤月額入居料 109,500円～123,500円**
・居室料/36,000円～50,000円・給食費/47,250円・管理費/26,250円
(水光熱費等その他実費、介護保険個人負担分別途)
管理費は仙北市・大仙市・美郷町の地域の方は20,000円値引き致します。

介護付有料老人ホーム さわやか桜館

特定施設80床・ショートステイ30床
秋田県仙北市角館町西長野中泊126-2

TEL.0187-52-0003

担当:こまつ・やまさき

介護職員さん募集中！



さわやか倶楽部 検索
http://www.sawayakaclub.jp

大運動会も実施♪

今なら
無料食事体験 受付中!!
ぜひお越し下さい。

見学随時受付中!!

お気軽にお問い合わせください。
楽しいレクリエーションの数々♪
入居者様が生きがいを感じて生活しています。

明るいスタッフが
お待ちしております!

慈愛の心・尊厳を守る・お客様第一主義

慈愛の心・尊厳を守る・お客様第一主義を基本理念とし、「幼老共生」(幼年・青年・老年の方が共に楽しく過ごせる社会貢献づくり)をスローガンに、介護に関するさまざまなサービスのご提供をおこなっております。

24時間介護 **全室個室**

さわやか倶楽部の介護施設は、南は九州から北は北海道まで全国に一流の接遇をもって介護サービスを提供し、展開中。50施設101事業所運営の実績で、快適で安心な生活を応援いたします。

謹賀新年

かくだて温泉
町宿 ねこの鈴
Machiyado Nekono Suzu

源泉掛け流し!
女性に大好評!
ペットと一緒の方
お気軽にご相談ください

【客室】シングル・ツイン・和室

ゆっくりとくつろげる町宿
お気軽におこしください

〒014-0341 秋田県仙北市角館町下中町28
tel.0187-42-8105 fax.0187-52-2223
kakunodateonsen@gol.com

金融業者に、返済しすぎていませんか？

過払い金とは、金融業者に返済しすぎたお金のことです。平成18年以前は、多くの金融業者が利息制限法(15～18%)を超えて融資をしていました。民法上利息制限法を超過する部分は無効となりますので、過払い金が生じている場合には金融業者に過払い金返還を請求することができます。

過払いの可能性 平成18年以前からの取引に限定

消費者金融	過払いの可能性 9割以上	クレジットカード会社	過払いの可能性 6~7割	金融機関	過払いの可能性 なし
-------	-----------------	------------	-----------------	------	---------------

※平成18年以降に取引を開始した場合でも過払いが生じているケースはありますが、割合は著しく低下します。
※割合は当事務所の実績を元に算出しています。

ご相談の流れ

- 1.お問合せ・ご相談予約
- 2.ご相談の準備
(1)ご印鑑、(2)免許証、(3)借入先のカードをお持ちになりお越しください。
- 3.ご相談
詳細をお聞きになり、ご検討ください。ご依頼いただくときは取り立てをストップいたします。あとは司法書士におまかせください

秋田自動車道
秋田駅
秋田中央郵便市場
外旭川小学校
外旭川中学校
石塚自動車天徳寺
GS
GS
GS
GS

車 ▶ 秋田北インターを下りたら1個目の信号を左折。①左折後、3分程度直前に直進し、2つめの信号を右折(目印は石塚自動車車の黄色い看板)。②200m先右手に事務所があります。

バス ▶ 秋田駅西口バスターミナル3番線「神田・旭野線」に乗り、バス停「西長野」下車後、バスの進行方向80m先右手に事務所があります。

司法書士 秋田県司法書士会所属291号
佐藤知美事務所 秋田市外旭川 梶の目457-1
お問い合わせ **018-827-3278**
●相談無料 ●着手金なし ●平日19時まで受付 ●事前予約で土日也对応